

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第30週 > 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-9

< 手足口病 > 例年7月中旬から下旬にかけて発生のピークを迎えることが多く、本年も現在が最も発生の多い時期であると考えられる
< 腸管出血性大腸菌感染症 > 第30週の報告数は191例で、第30週までの累積報告数は1,500例である



病原体情報
P.10-13

咽頭結膜熱患者から検出されているウイルス 2006年 / アデノウイルス3型 2006年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年



速報
P.14

麻疹ワクチン既接種小児に発症した麻疹脳炎の一例



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(30週)
P.16-22



30週のデータ
P.23-34



発生動向総覧

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

< 第30週コメント > 8月3日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

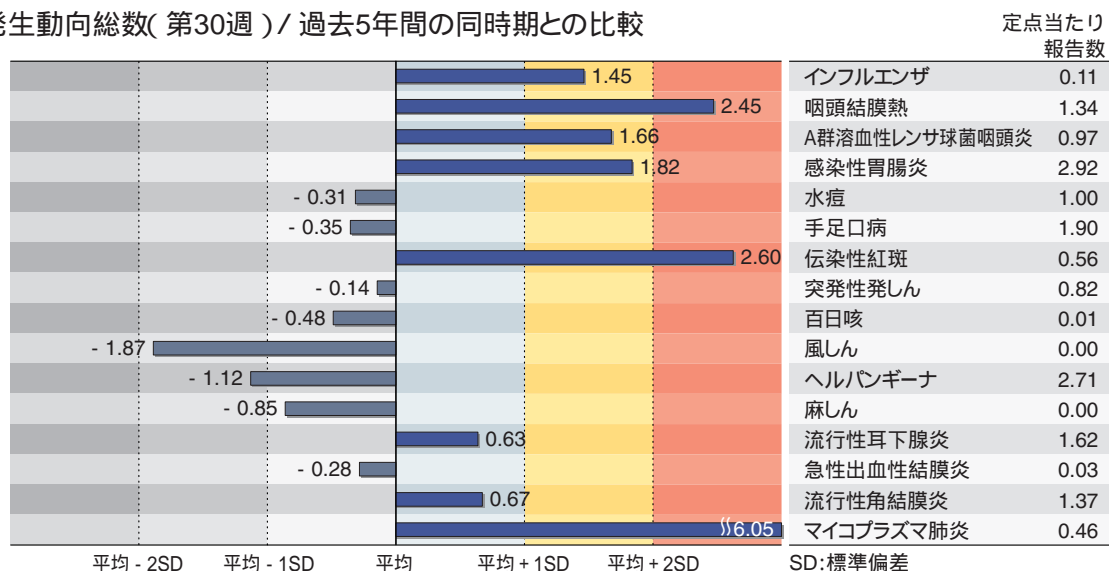
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ 1例(感染地域: パキスタン)
細菌性赤痢 6例
(感染地域: インド3例、中国1例、ベトナム1例、エジプト1例)
腸チフス 2例(感染地域: 愛媛県1例、インド1例)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 191例(うち有症者127例、HUS 1例)
感染地域: すべて国内
国内の多い感染地: 岐阜県(27例)、福岡県(16例)、大阪府(14例)、愛知県(13例)、千葉県(12例)
年齢群: 10歳未満(73例)、10代(31例)、20代(29例)、30代(20例)、40代(7例)、50代(15例)、60代(6例)、70歳以上(10例)
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(97例)、O26 VT1(37例)、O157 VT2(31例)、O111 VT1・VT2(6例)、O157 VT1(4例)、O111 VT1(3例)、O165 VT2(2例)、O103 VT1(1例)、O121 VT2(1例)、O145 VT2(1例)、O26 VT1/O157 VT2(1例)、その他/不明(7例)
- 4類感染症: A型肝炎 3例(感染地域: 兵庫県1例、岡山県1例、長崎県1例)
エキノコックス症 1例(多包条虫、感染地域: 北海道)
レジオネラ症 15例(すべて肺炎型)
年齢群: 40代1例、50代5例、60代4例、70代4例、80代1例
感染地域: 山形県2例、東京都2例、岩手県1例、宮城県1例、秋田県1例、栃木県1例、神奈川県1例、新潟県1例、富山県1例、石川県1例、長野県1例(温泉)、大阪府1例、宮崎県1例
- 5類感染症: アメーバ赤痢 14例(腸管9例、腸管外5例)
感染地域: 国内12例、中国1例、アンゴラ1例
感染経路: 経口3例、性的接触4例(異性間2例、同性間1例、不明1例)、夫婦間1例、不明6例
ウイルス性肝炎 1例(B型: 感染経路__カミソリの共用)
急性脳炎 1例(病原体不明、4歳)
後天性免疫不全症候群 11例(無症候9例、AIDS 1例、その他1例)
感染地域: 国内10例、ブラジル1例
感染経路: すべて性的接触(異性間6例、同性間5例)
ジアルジア症 2例(感染地域: 国内1例、カンボジア1例)
梅毒 13例
(早期顕症I期6例、早期顕症II期3例、晩期顕症1例、無症候3例)
破傷風 4例(20代1例、50代1例、60代1例、70代1例)
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2例
(遺伝子型: VanA 1例(菌検出検体: 腹水)、遺伝子型: VanC 1例(菌検出検体: 血液))

(補)他に報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域: 国内(都道府県不明)、感染源: 不明)、デング熱3例(感染地域: マレーシア1例、ベトナム1例、フィリピン1例)、レプトスピラ症1例(感染地域: マレーシア)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(血清群: A群、60代)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第30週) / 過去5年間の同時期との比較



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

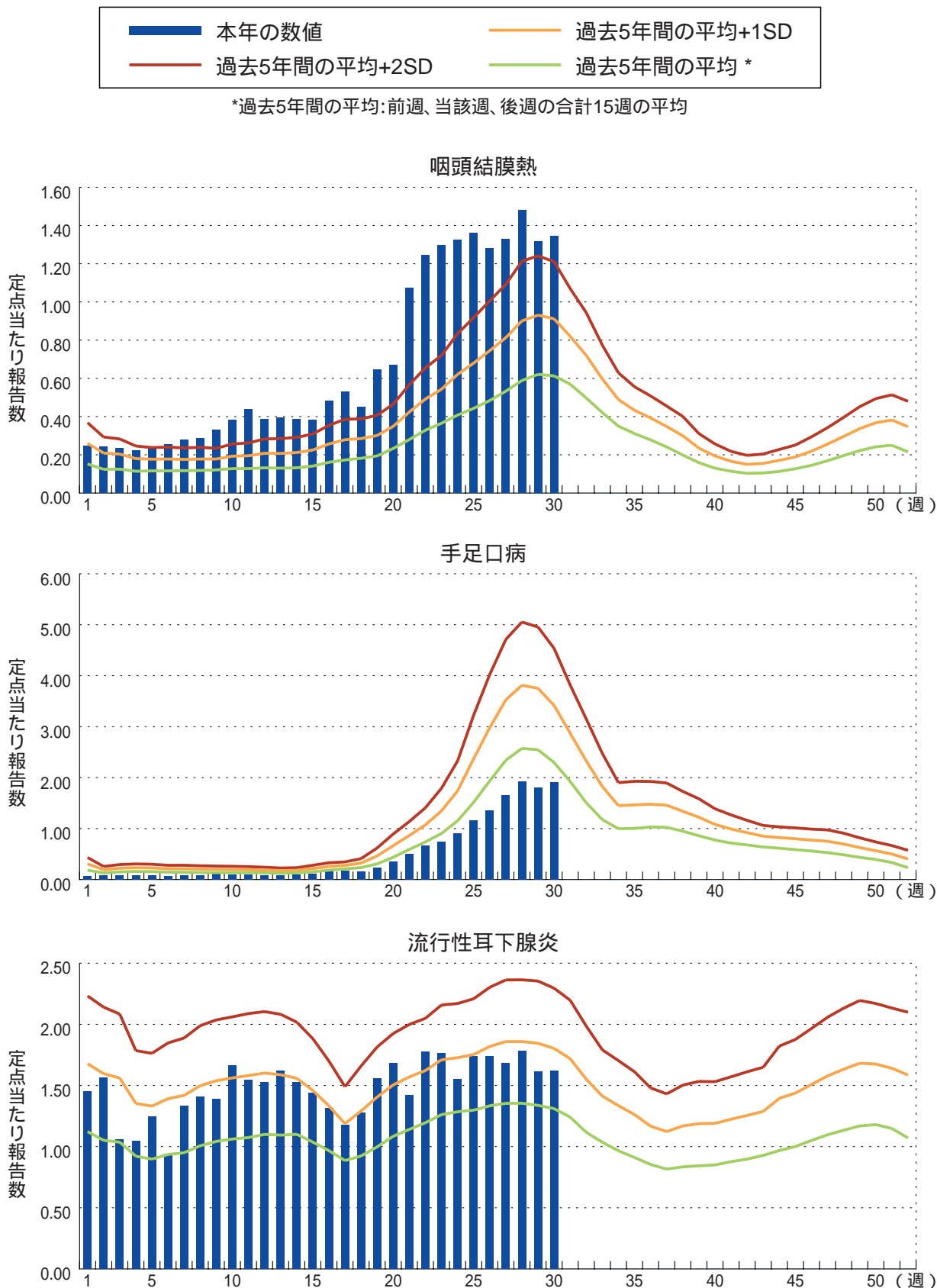
インフルエンザ : 定点当たり報告数は第22週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(2.93)、青森県(0.98)、宮崎県(0.64)、岩手県(0.52)が多い。

小児科定点報告疾患 : RSウイルス感染症は95例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の74%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では宮崎県(2.5)、三重県(2.4)、埼玉県(2.3)、富山県(2.1)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第25週以降、減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では三重県(1.6)、富山県(1.6)、福島県(1.5)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福井県(9.2)、大分県(6.5)、鳥取県(6.2)が多い。水痘の定点当たり報告数は第25週以降、減少が続いている。都道府県別では愛媛県(1.6)、青森県(1.6)、北海道(1.6)が多い。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(16.5)、岐阜県(6.3)、三重県(5.2)、滋賀県(4.8)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では宮城県(1.1)、埼玉県(1.1)、静岡県(1.1)が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では高知県(0.07)、福井県(0.05)、長崎県(0.05)が多い。風しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では福井県(0.05)、徳島県(0.05)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続して減少した。都道府県別では北海道(6.8)、青森県(6.4)、宮城県(6.0)が多い。麻しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では広島県(0.04)、千葉県(0.02)、神奈川県(0.01)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では新潟県(4.6)、鹿児島県(4.4)、長野県(3.3)が多い。

基幹定点報告疾患 : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大阪府(3.3)、青森県(2.0)、栃木県(1.3)が多い。成人麻しんは1例(北海道)の報告があった。

(補) 兵庫県からの麻しん報告は取り消し予定である。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2006年第1~30週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

手足口病

手足口病(hand-foot-and-mouth disease : HFMD)は、口腔粘膜および手や足などの水疱性発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に主に夏季に流行する(図1)。病原ウイルスは主にコクサッキーウイルスA16(CA16)、エンテロウイルス71(EV71)であるが、その他、CA10などのエンテロウイルスによっても類似の症状を呈することがある。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染である。

3～5日の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3 mmの水疱性発疹が出現する。発熱は約3分の1に認められるが軽度であり、通常高熱が続くことはない。基本的には数日間で治癒する予後良好の疾患である。しかし、ときに髄膜炎の合併がみられ、稀ではあるが急性脳炎を生ずることもあり、なかでもEV71では中枢神経系合併症の発生率が高いことが知られている。

感染症発生動向調査によると、例年7月中旬から下旬にかけて発生のピークを迎えることが多く(図1)、本年も現在が最も発生の多い時期であると考えられる。2000～2005年の小児科定点からの累積報告数の推移をみると、EV71がCA16よりも多く分離されている2000年と2003年に、報告数が増加している(図2)。しかし2006年では、第30週までの累積報告数が45,278と、2000年以降の過去5年間の同時期では2004年に次いで少ないものの、EV71が71.3%と多数を占めている(図1、図3)。年齢では、毎年5歳以下の報告が80%以上を占めており、乳幼児を中心に発症する疾患である(図4)。

保育園や幼稚園などの乳幼児の集団生活施設では、しばしば集団発生がみられている。本疾患は基本的には予後良好の軽症疾患であることから、治癒後も長期間にわたってウイルスが排泄されることもあるとの理由で、感染予防のために回復児に対して長期の隔離や欠席を求めることは現実的ではない。

本年は本疾患の報告数は今のところ少ないながらも、流行の主流はEV71であることから、今後ともその発生動向には注意深い観察が必要である。

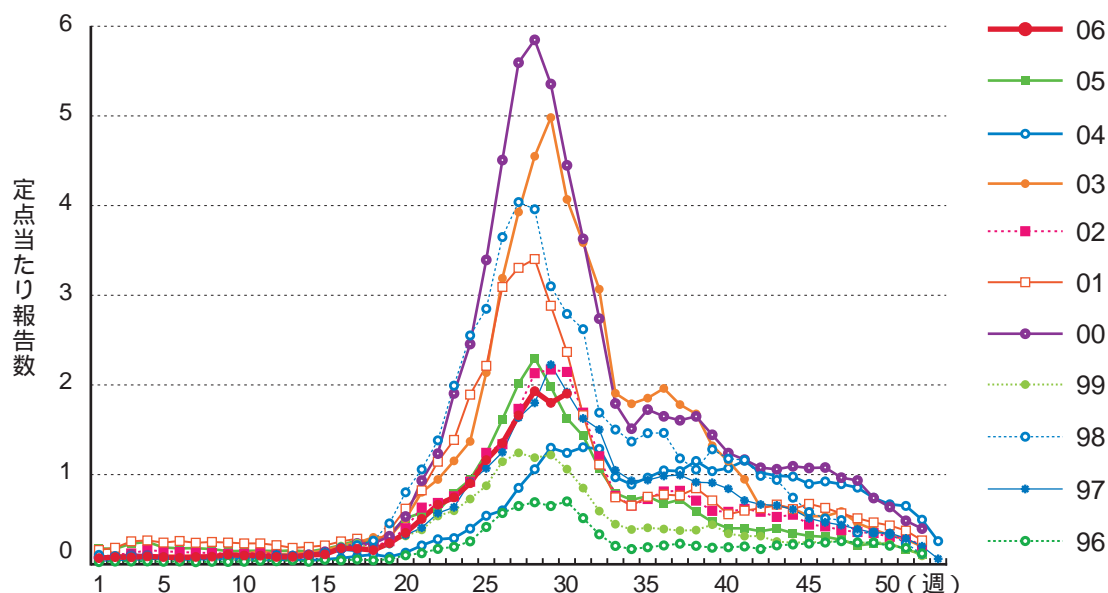


図1. 手足口病の年別・週別発生状況(1996～2006年第30週)

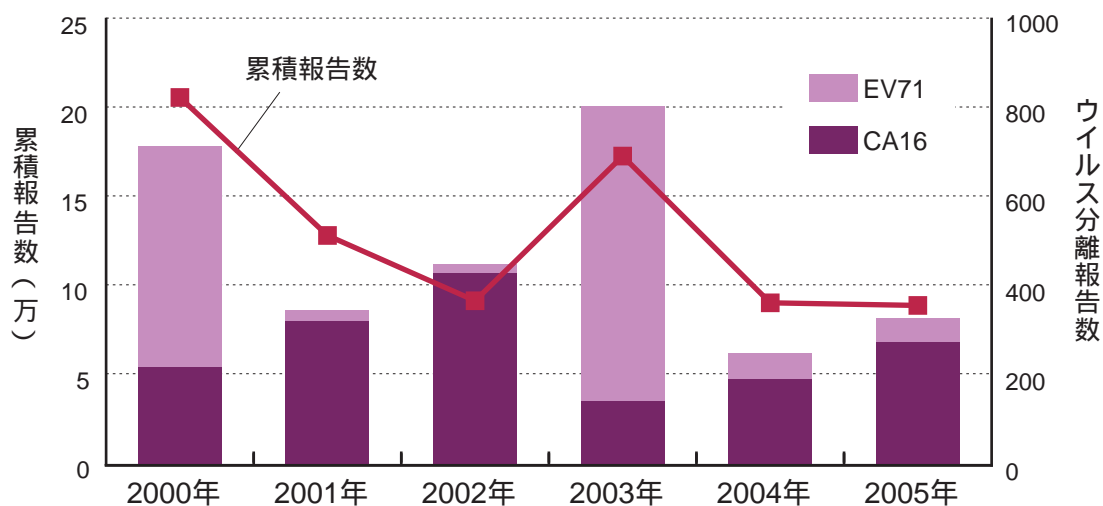


図2. 手足口病の年別発生状況、およびEV71とCA16の分離状況(2000～2005年)

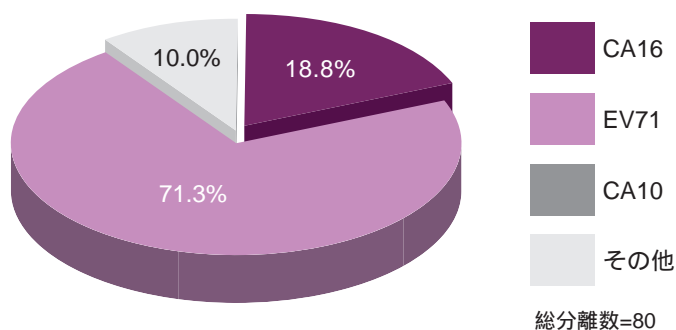


図3. 手足口病におけるウイルスの分離状況(2006年第1～30週)

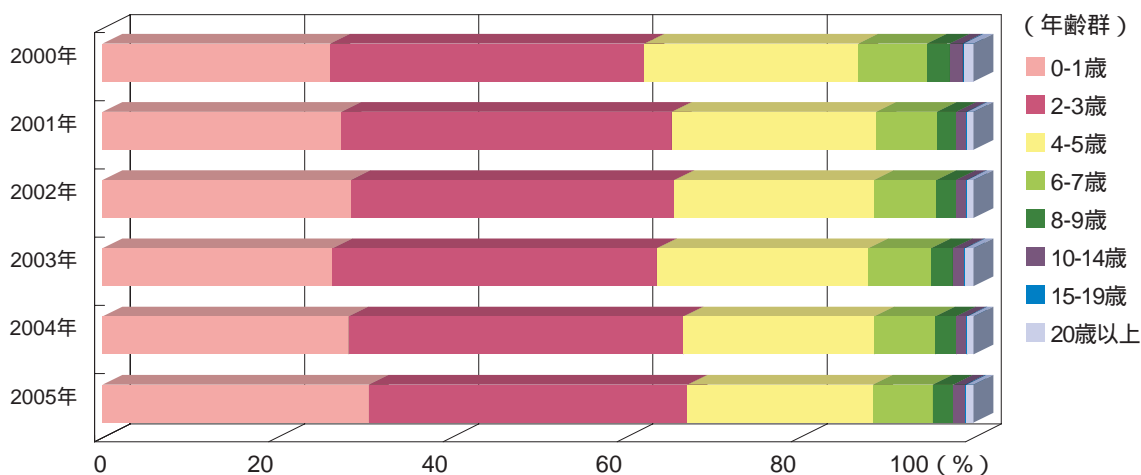


図4. 手足口病の報告症例の年別・年齢群別割合(2000～2005年)

腸管出血性大腸菌感染症

2006年の腸管出血性大腸菌感染症の報告数は第15週(27例)から増加が認められ、第20週(59例)に50例を超え、第21 ~ 25週は80例前後で推移した。第26週(137例)に100例を超えた後、第27週(135例) 第28週(139例) 第29週(137例)は130例台で推移し、第30週は191例とさらに増加した。本年第30週までの累積報告数は1,500例であるが、今までのところ例年(2000年1,435例、2001年2,030例、2002年1,555例、2003年1,107例、2004年1,525例、2005年1,563例)と比べ、多いとは言えない(図1)。

第30週に診断された191例についてみると、報告の多かった都道府県は岐阜県(27例) 大阪府(19例) 千葉県(16例) 福岡県(16例) 神奈川県(13例)であった(図2a)。岐阜県の27例のうち22例は、保育園関連の集団発生である。また2006年4月から、国内を感染地域とする場合に、県名などの詳細情報を届け出るようになったが、第30週に感染地域として多かった都道府県は、報告の都道府県とほぼ同様で、岐阜県(27例) 福岡県(16例) 大阪府(14例) 愛知県(13例) 千葉県(12例)であった(図2b)。国外を感染地域とするものはみられなかった。性別では男性73例、女性118例であり、年齢階級別(10歳毎)では0 ~ 9歳(73例)が最も多く、約38%を占めた。また有症状者は127例で、無症状病原体保有者が64例であった。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の定期検便によって発見される場合もあるが、多くは探知された患者と食事を共にした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。分離された菌の血清型・毒素型別は、O157 VT1・VT2(97例) O26 VT1(38例) O157 VT2(32例)の順に多かった。

第1 ~ 30週の累積報告数1,500例についてみると、報告の多かった都道府県は、大阪府(135例) 東京都(106例) 愛知県(92例) 群馬県(91例) 兵庫県(78例)である(図3)。性別では男性717例、女性783例であり、年齢階級別(10歳毎)では0 ~ 9歳(596例)が最も多く、40%を占めている。性別・年齢群別にみると、0 ~ 9歳および10 ~ 19歳では男性が女性より多く、それ以上の年齢群では女性が男性より多い。また有症状者は1,019例(68%)で、無症状病原体保有者が481例である。性別・年齢群別に症状の有無をみると、30 ~ 40代の男性および30 ~ 50代の女性では無症状病原体保有者が多く、50代男性では有症状者と無症状病原体保有者は同数であり、それ以外では男女ともに有症状者が多い(図4)。分離された菌の血清型・毒素型は、O157 VT1・VT2(622例) O157 VT2(320例) O26 VT1(304例)の順に多かった。

溶血性尿毒症症候群(HUS)は報告遅れ分や追加報告を含み、第30週に2例の報告があり、累積では39例となった。2006年4月からHUS発症例の届出は、病原体の分離ができない症例であっても、便から直接のペロ毒素の検出や血清抗体の検出によって届出対象となった。39例のうち、便から直接のペロ毒素の検出によるものが1例、血清抗体の検出によるものが10例届け出られている。死亡については、2006年では第30週までに3例の報告があった。しかし、HUSなどの合併症や死亡については、届け出時点以降での発生が十分反映されていない可能性があり、発生があった場合の追加・修正報告をお願いしている。

2006年も既に保育施設での集団発生が散見されている他、飲食店や展示動物に関連した集団発生もみられている。今後、本症の発生はさらに増加するものと予想され、その発生動向には注意が必要である。食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。また保育施設においては、特にオムツ交換時の手洗い、園児に対する食前の手洗い指導を徹底し、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。

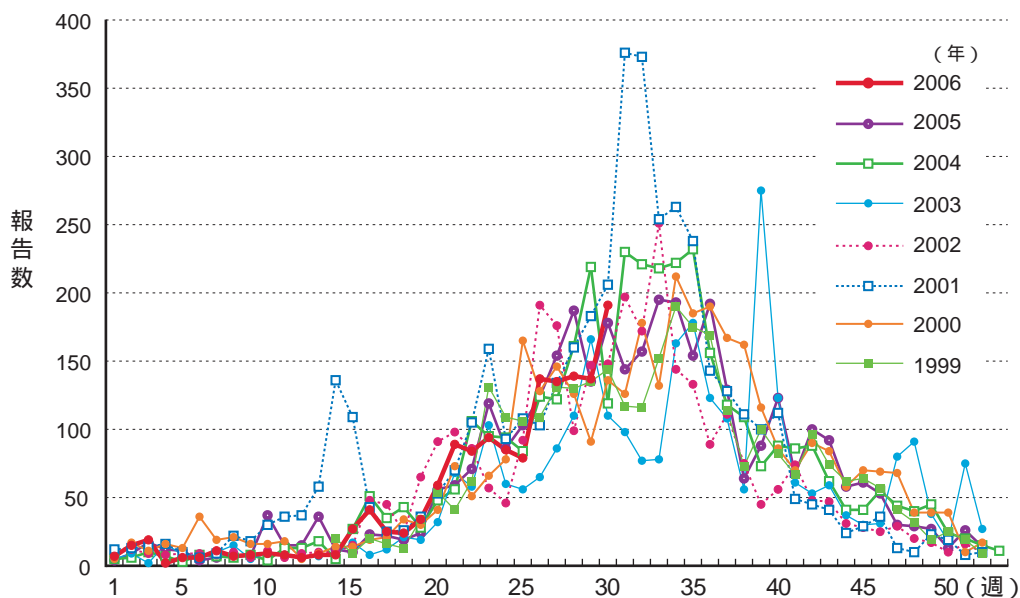


図1. 腸管出血性大腸菌感染症(無症状病原体保有者含む)の年別・週別発生状況

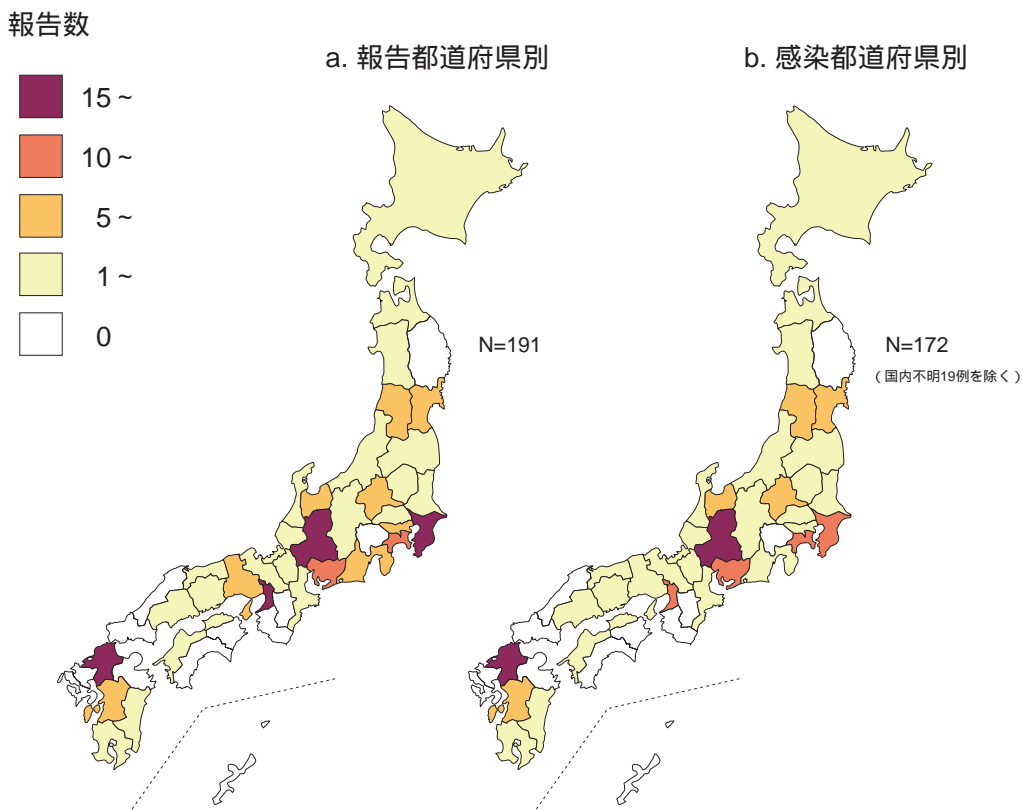


図2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別報告・感染状況(2006年第30週)

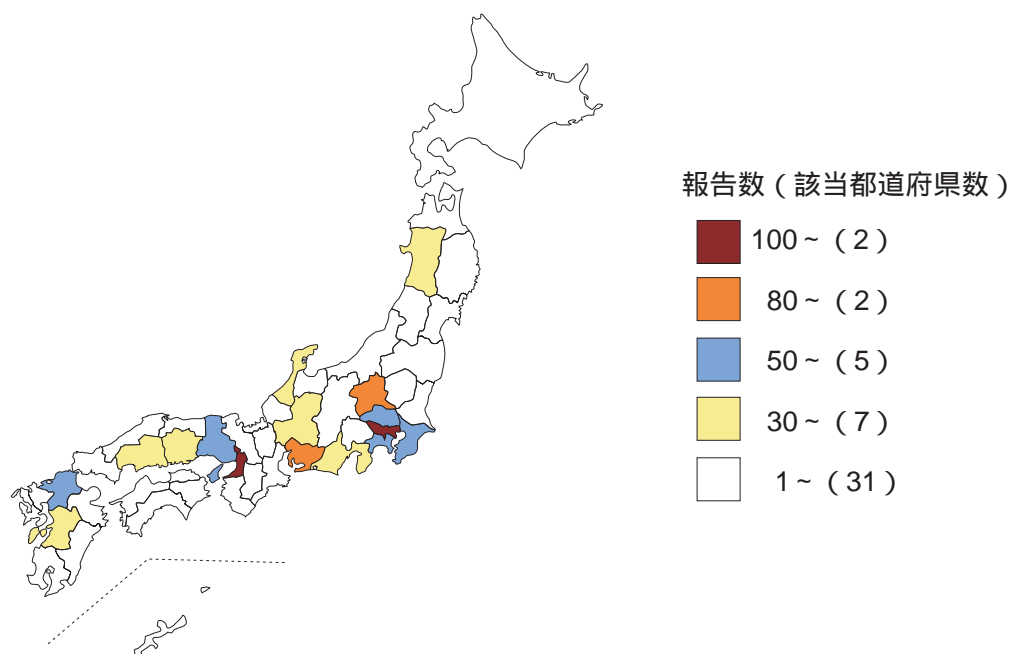


図3. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別報告状況(2006年第1～30週)

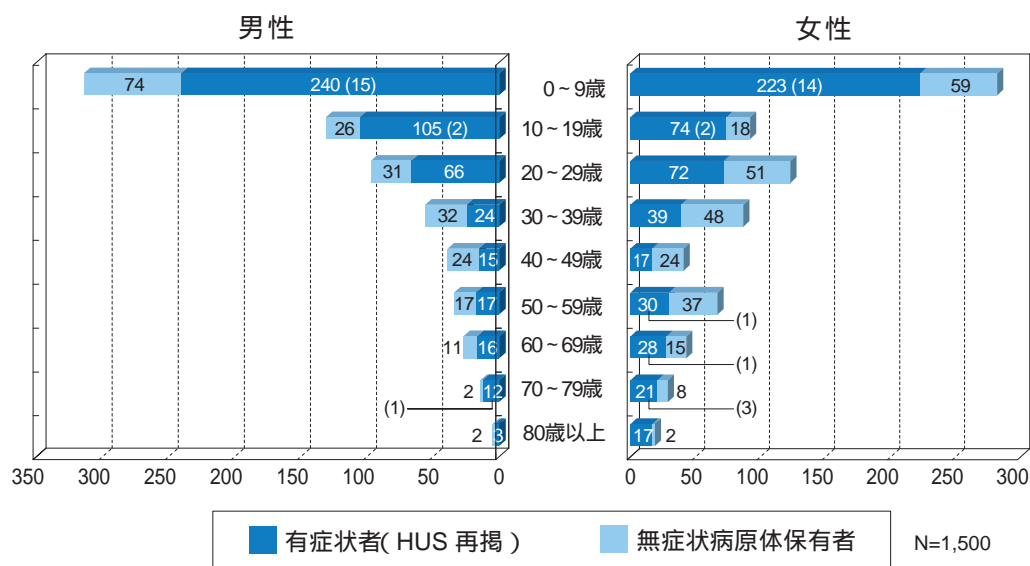


図4. 腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢群別・症状の有無別報告数(2006年第1～30週)



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

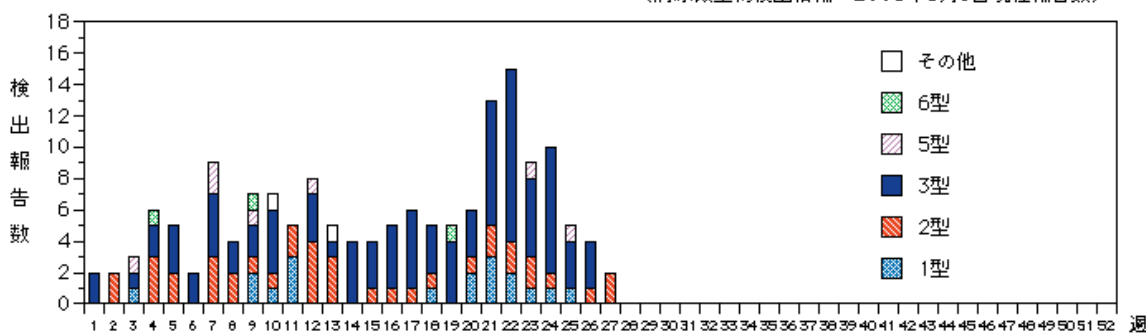
(2006年8月3日現在報告分)

咽頭結膜熱患者から検出されているウイルス 2006年

2006年は例年より早くから検出報告が増加し、アデノウイルス3型(Ad3)が90件、Ad2が38件、Ad1が18件、Ad5が7件、Ad6が2件報告されている。Ad3、Ad2、Ad1とも広い地域から報告されている。

週別咽頭結膜熱患者からのアデノウイルス分離・検出報告数、2006年

(病原微生物検出情報: 2006年8月3日現在報告数)

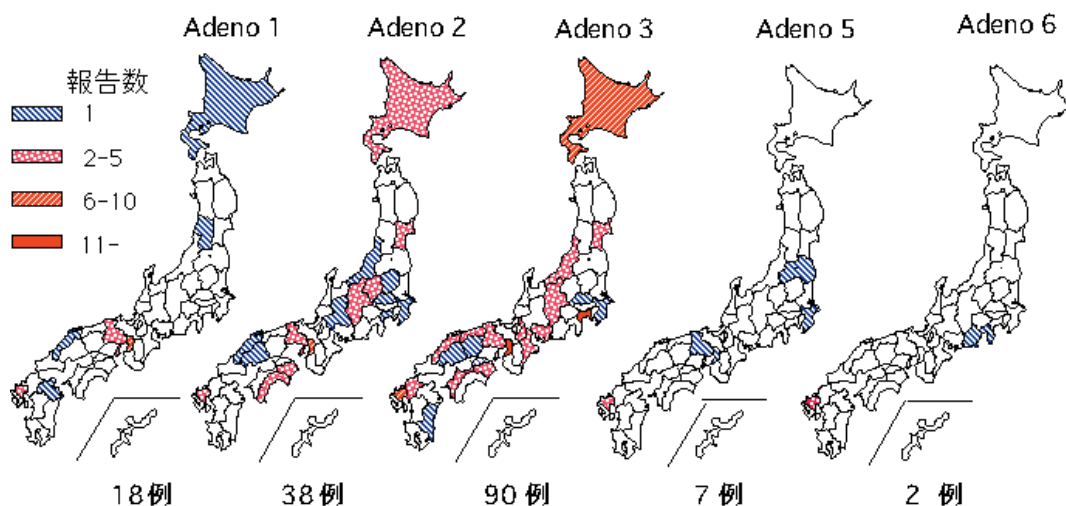


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



都道府県別咽頭結膜熱患者からの主なアデノウイルス分離・検出状況、2006年

(病原微生物検出情報: 2006年8月3日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。

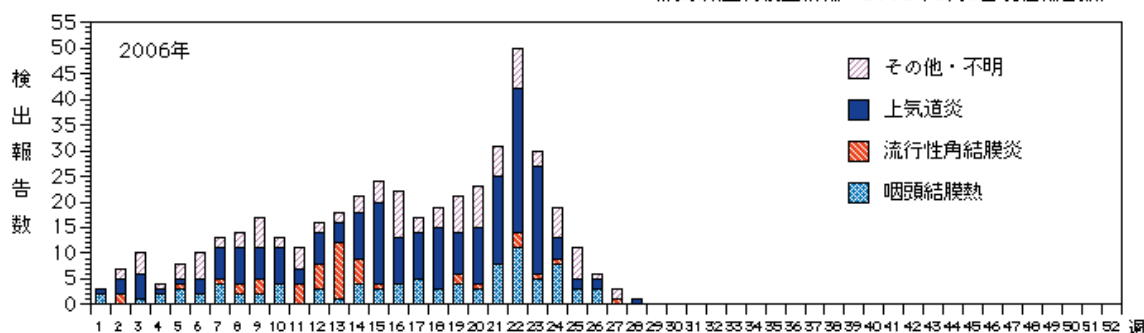


アデノウイルス3型 2006年

2005年後半に続いて2006年もアデノウイルス3型(Ad3)の報告が多く、上気道炎202件、咽頭結膜熱90件、流行性角結膜炎44件、下気道炎25件、感染性胃腸炎13件、インフルエンザ10件、不明熱7件など、計443件が報告されている。

週別アデノウイルス3型分離・検出報告数、2006年

(病原微生物検出情報：2006年8月3日現在報告数)

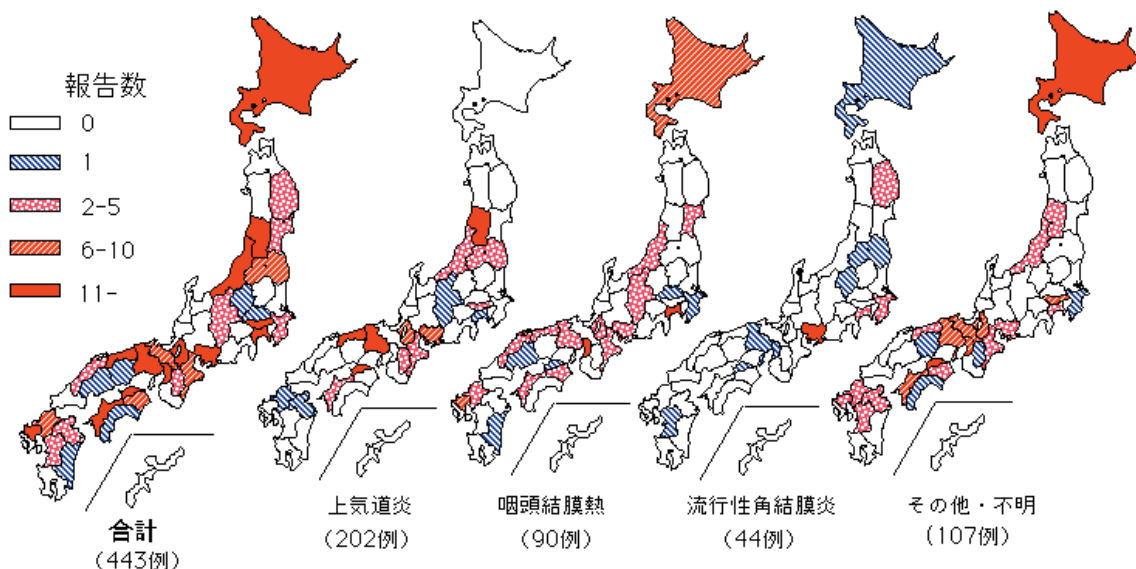


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



都道府県別診断名別アデノウイルス3型分離・検出報告状況、2006年

(病原微生物検出情報：2006年8月3日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。

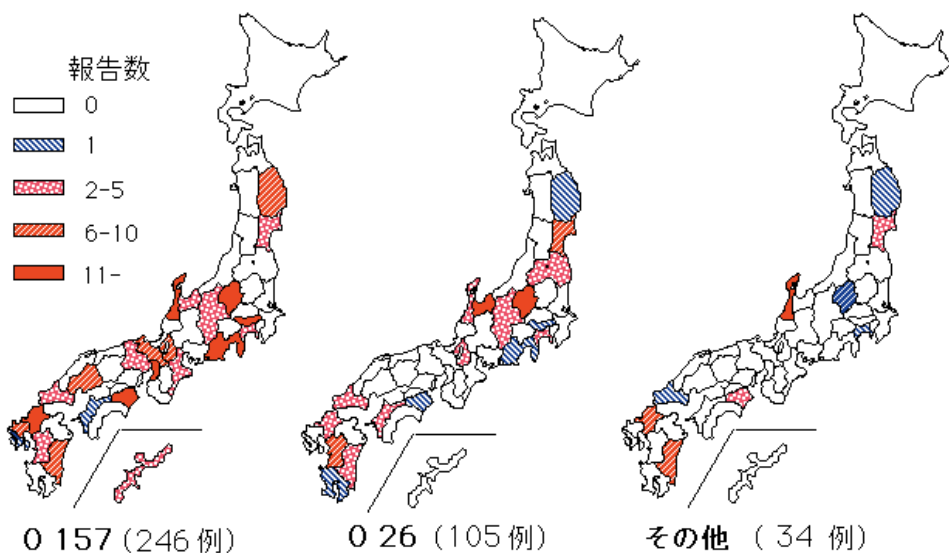


ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年

2006年の検出総数は385件で、O157が246件、O26が105件、その他の血清型が34件報告されている。第27週以降では、第27～28週に群馬県からO26による保育所での集団発生事例が報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2006年

(病原微生物検出情報：2006年8月3日現在報告数)

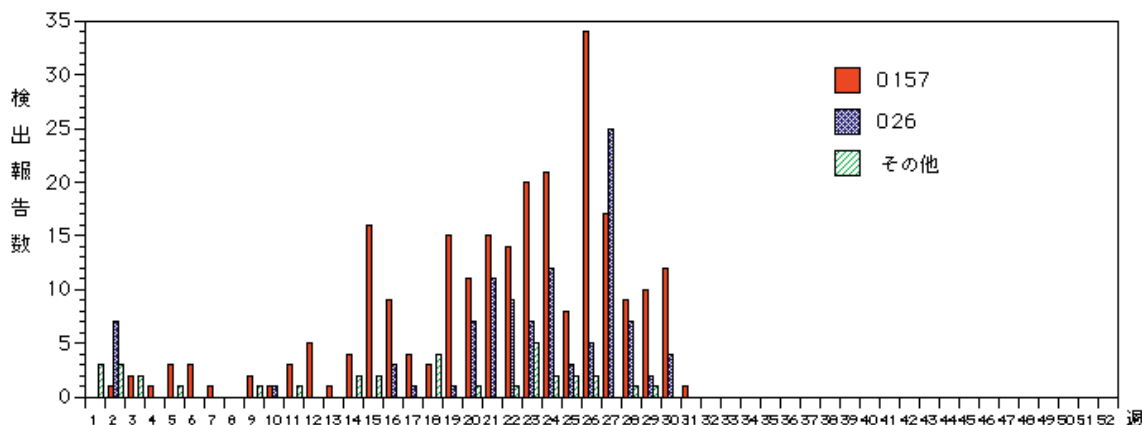


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2006年

(病原微生物検出情報：2006年8月3日現在報告数)

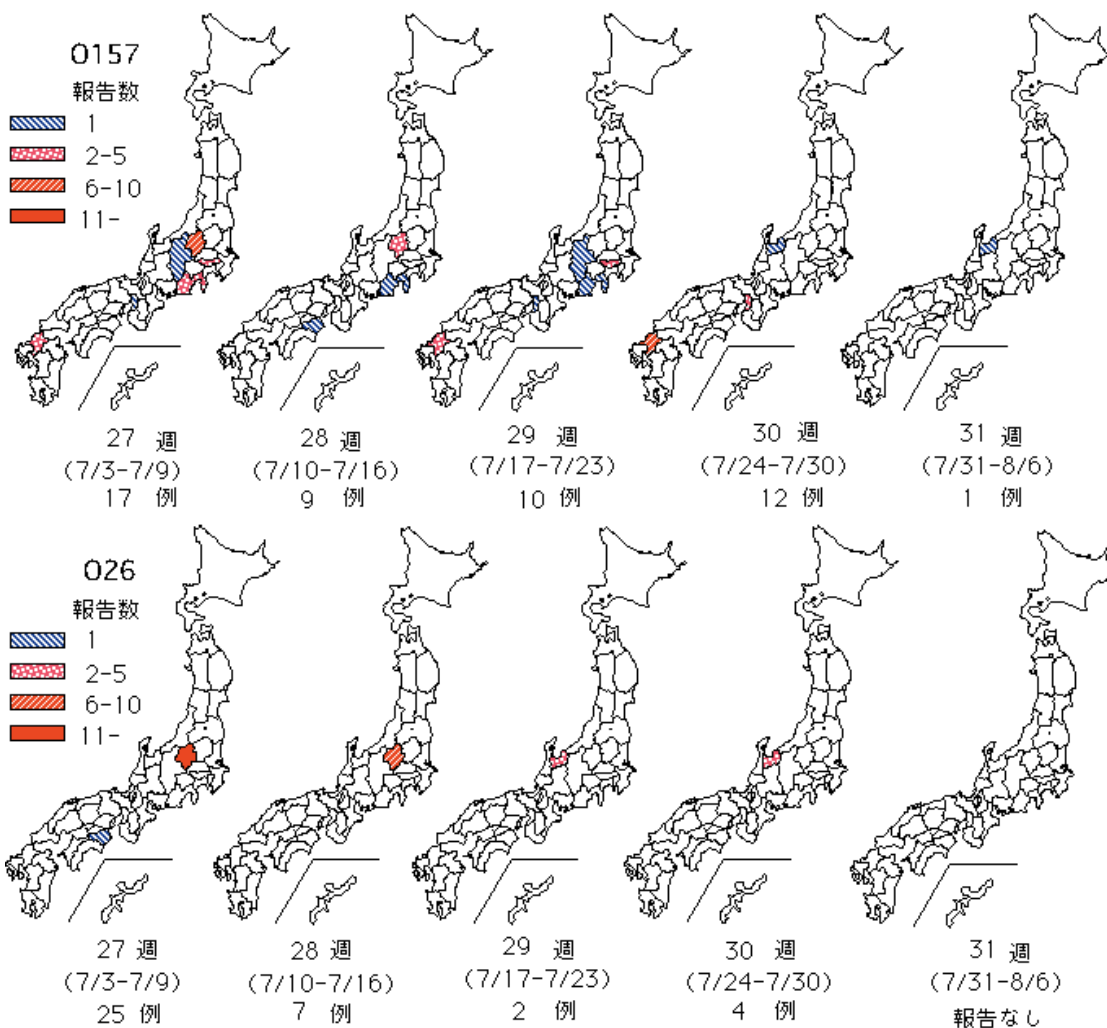


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2006年第27週～第31週

(病原微生物検出情報：2006年8月3日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



麻疹ワクチン既接種小児に発症した麻疹脳炎の一例

千葉県では今春以降、麻疹の散発的な小流行が認められている。当院では、2006年6月~7月上旬にかけて5例の麻疹患者が入院した。4例がワクチン既接種者に発症した修飾麻疹であり、うち1例は脳炎合併により入院した。残る3例では、肺炎等の明らかな合併症はなかったが、通常の麻疹と同様に全身の消耗が激しいため、入院となった。今回経験した修飾麻疹例は、コプリック斑を認めない、あるいは色素沈着が弱いなど、臨床症状は麻疹として非典型的であった。しかし、発熱が1週間程度続くとともに、入院を要するなど、一般に言われているような軽症例とは異なっていた。

このように、たとえ小流行であっても、地域における麻疹発生時には入院を要するような重症例が増加する。今回の入院例の中で、修飾麻疹に脳炎を合併した1例について、経過を簡単に報告する。

症例：12歳男児。

既往歴：1995(平成7)年11月22日(1歳7カ月時)に麻疹ワクチンを接種済み。

現病歴：2006(平成18)年6月3日、麻疹ワクチン既接種であった7歳の弟が麻疹を発症した(EIA法にて麻疹IgM抗体価7.21、IgG抗体価128)。6月14日より、患児に38台後半~39台前半の発熱が出現。15日には全身性の発疹を認めたため、17日に近医を受診。カタル症状は伴っていなかったが、コプリック斑を指摘され、麻疹と診断された。18日(5病日)には解熱し、全身状態も良好となったが、20日(7病日)昼頃より発熱、傾眠傾向が出現。夕方には嘔吐、見当識障害(自分の名前を答えられず)が認められたため、近医を再診。麻疹脳炎を疑われ、当科紹介入院となった。

入院時現症：体温39.2、心拍80/分、呼吸数36/分。傾眠傾向を認めたが、呼びかけで開眼(JCS II-10)、痙攣なし。頂部硬直、Kernig徴候なし。眼脂、鼻汁、咳嗽なし。咽頭発赤なし、コプリック斑なし。全身に一部癒合した紅斑あり。胸腹部に異常を認めず。

入院時検査所見：WBC 12,100/mm³、CRP 1.1 mg/dlと炎症反応は弱陽性で、LDHは323 IU/dlと軽度上昇していた。肝トランスアミナーゼ、CKIは正常であり、血清電解質異常もなかった。髄液検査所見では、細胞数187/3 mm³(好中球34%、リンパ球57%)とリンパ球優位の細胞増多を認め、蛋白も102 mg/dlと増加していた。

頭部CT：脳溝が不明瞭で、側脳室前角がやや狭小化しており、軽度の脳浮腫が疑われた。

経過：以上より、修飾麻疹に伴う脳炎が疑われた。病期は7病日と進行していたが、抗体による中和作用に期待し、グロブリン製剤200 mg/kg divを行った。また、脳浮腫に対してはD-mannitol divを併用した。翌21日も最高39.0の発熱が続いたが、意識障害は改善傾向を示した。6月22日(9病日)には解熱し、紅斑に混ざり一部淡い色素沈着を認めた。また、同日脳波を測定したが、異常所見は認められなかった。以後も意識障害の増悪はなく、全身状態も改善したため、26日(13病日)に退院となった。

抗体検査：診断確定のため、6月20日(7病日)の血清を用いて、EIA法による麻疹ウイルス抗体価を測定した。IgM抗体価は9.52と陽性で、麻疹の診断が確定した。同時に、IgG抗体価が128と強陽性を呈しており、ワクチン接種後の修飾麻疹が強く疑われた。

千葉県こども病院感染症科 星野 直 阿部克昭

(IASR 2006年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

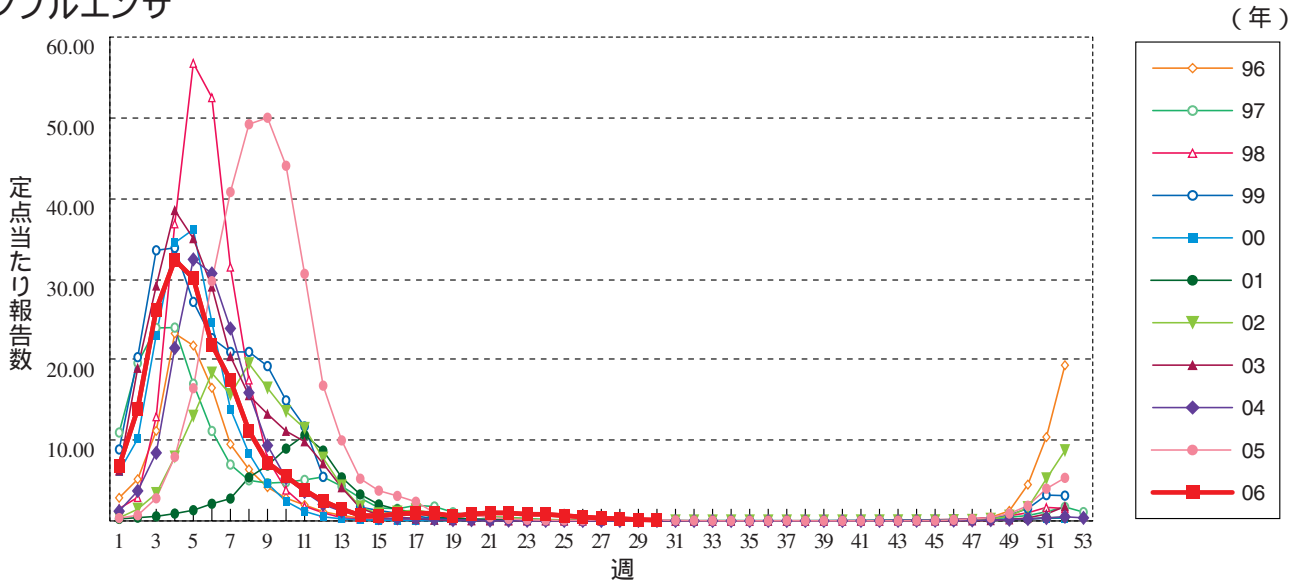


感染症の話

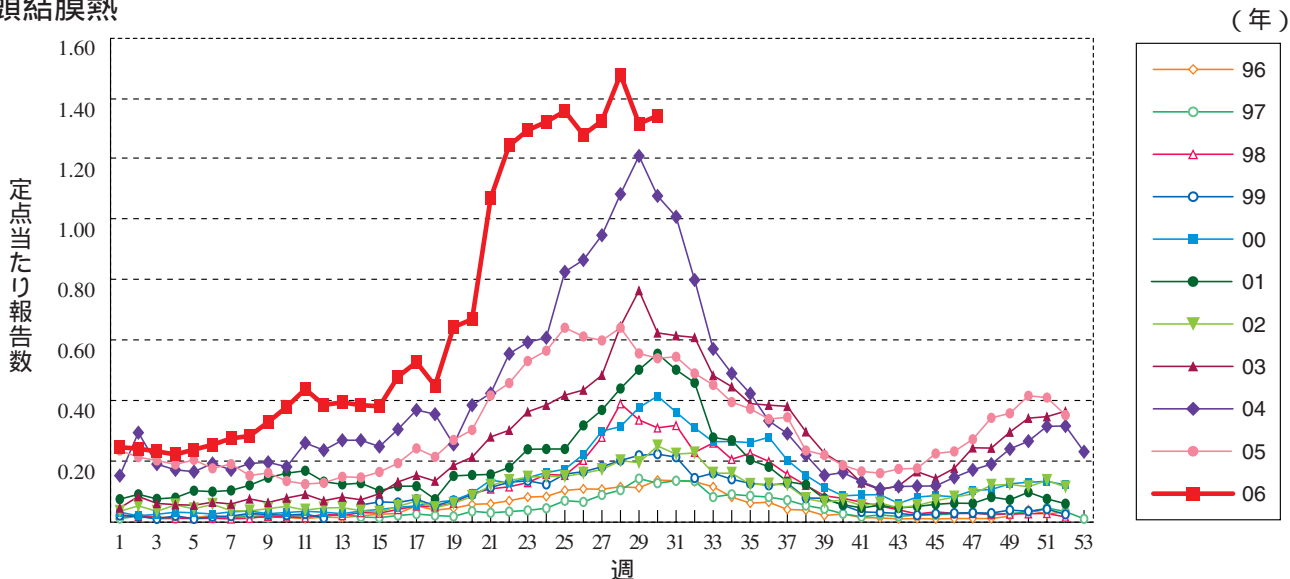
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(30週)

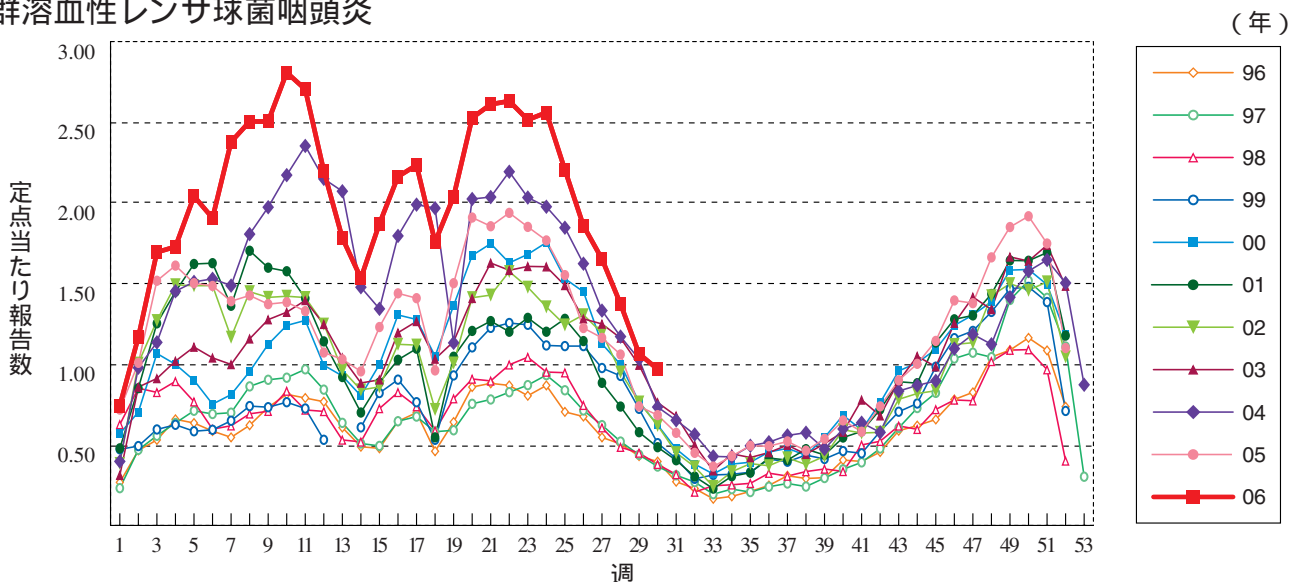
インフルエンザ



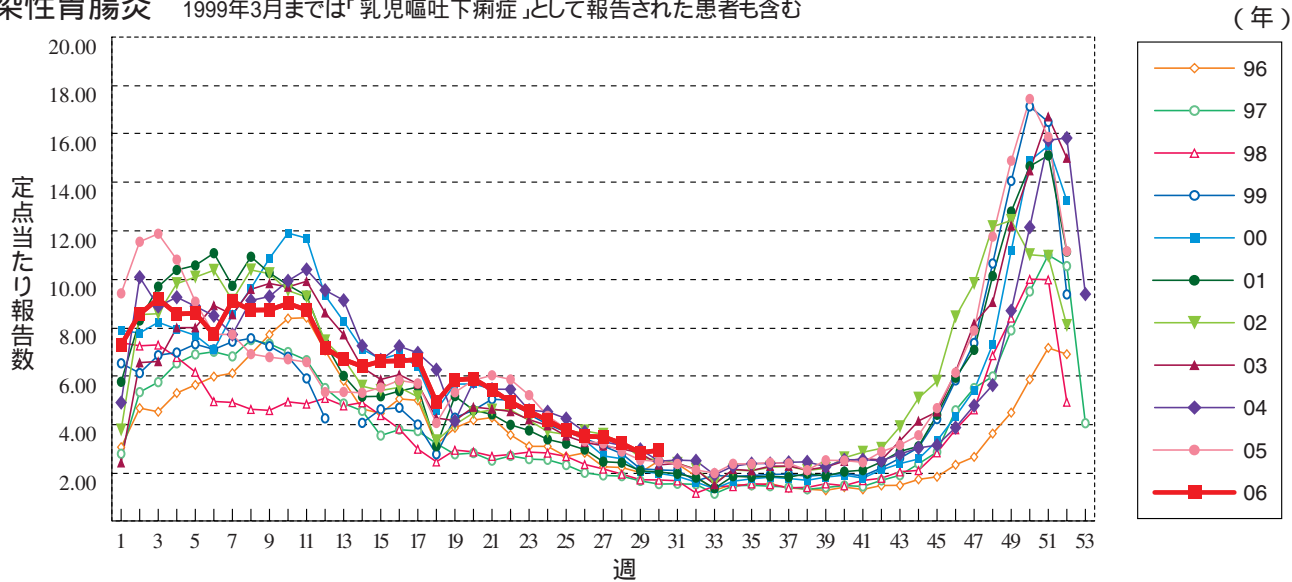
咽頭結膜熱



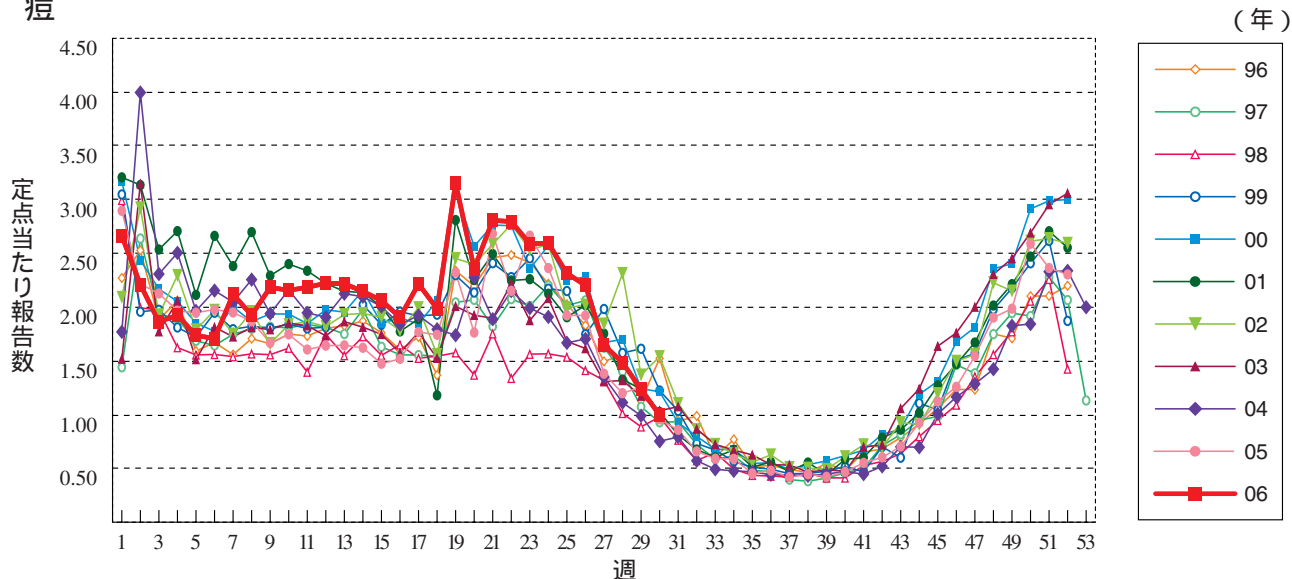
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



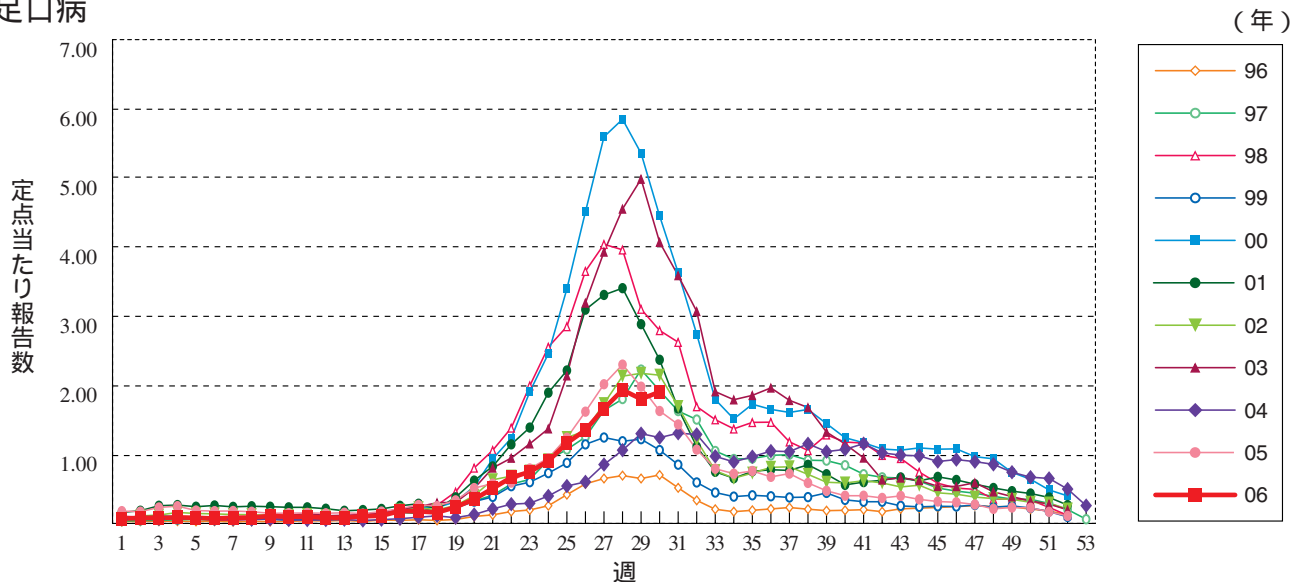
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



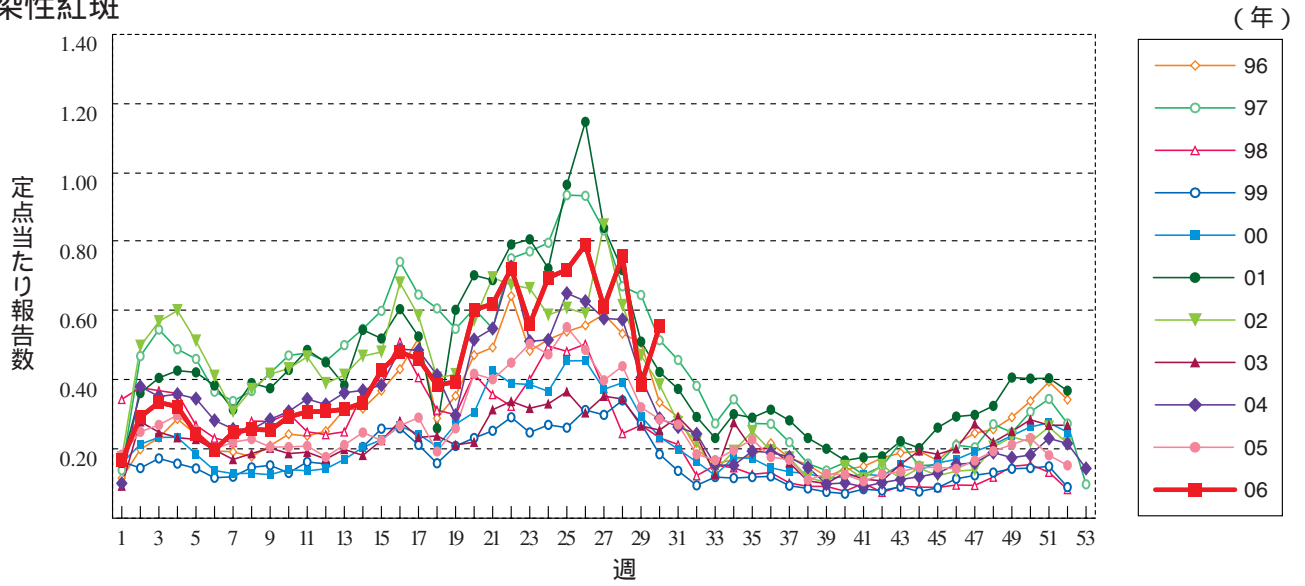
水痘



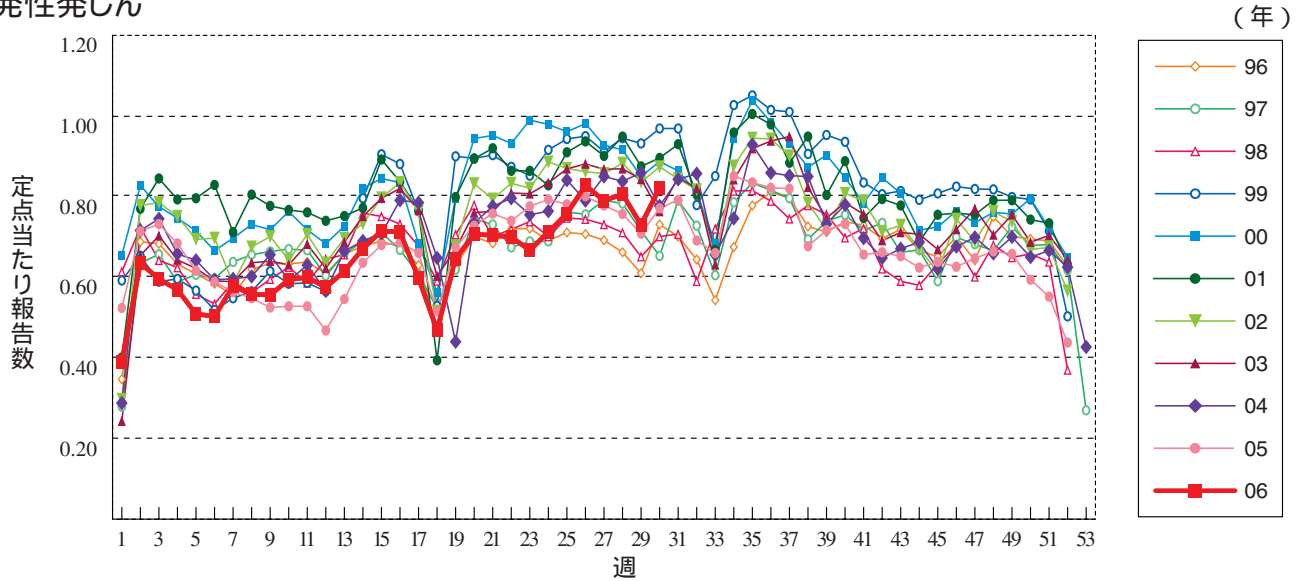
手足口病



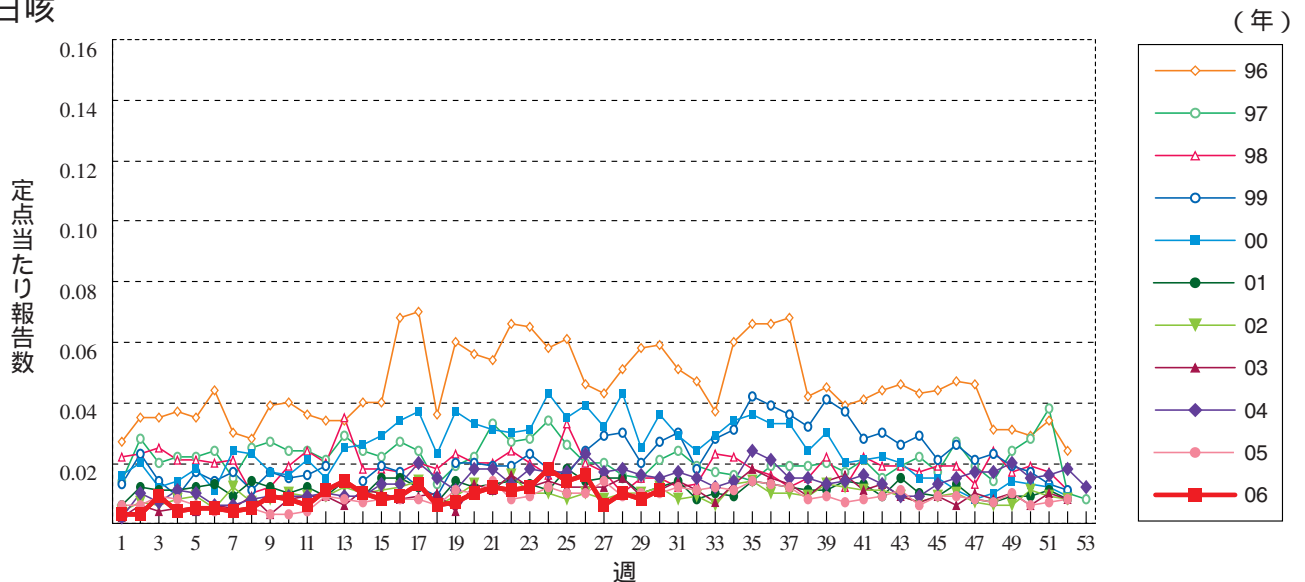
伝染性紅斑



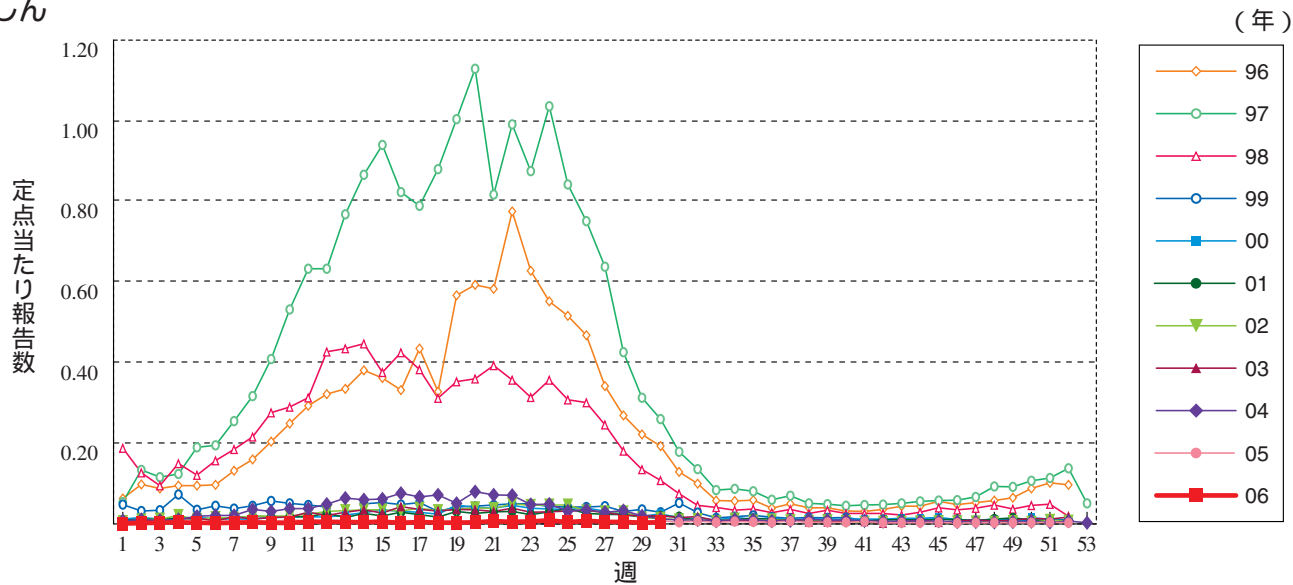
突発性発しん



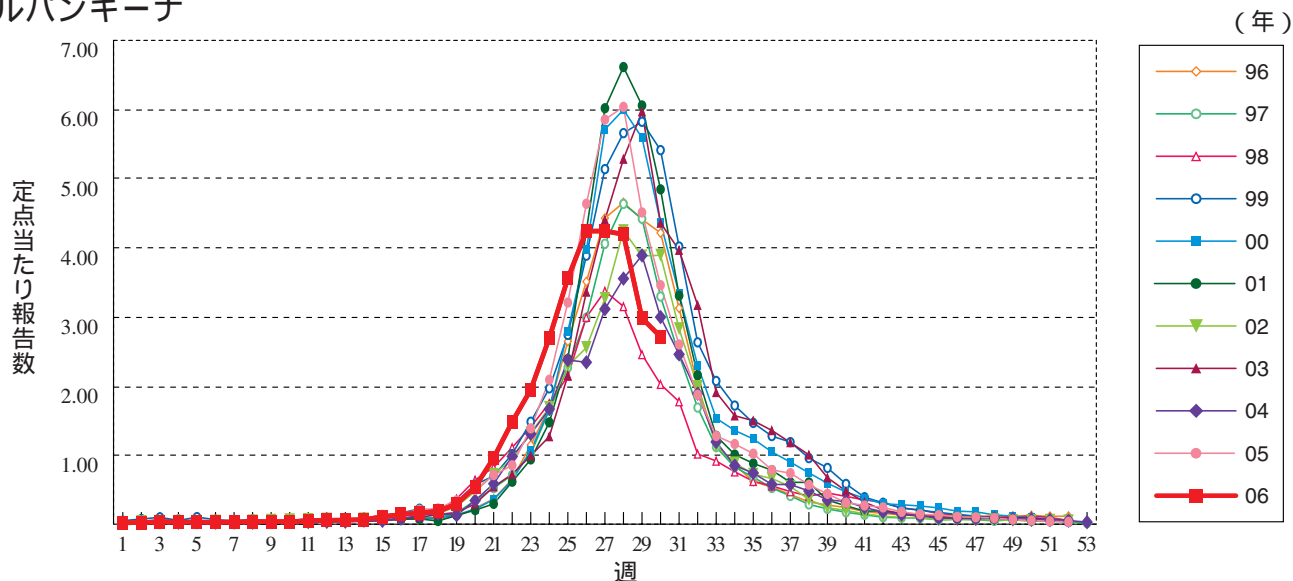
百日咳



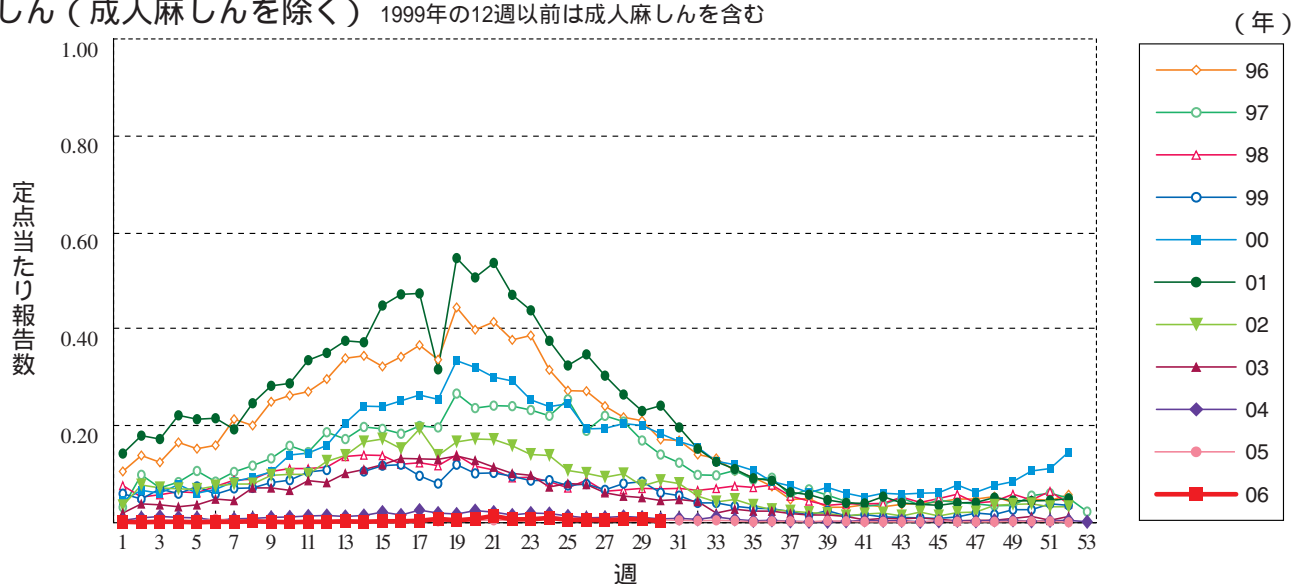
風しん



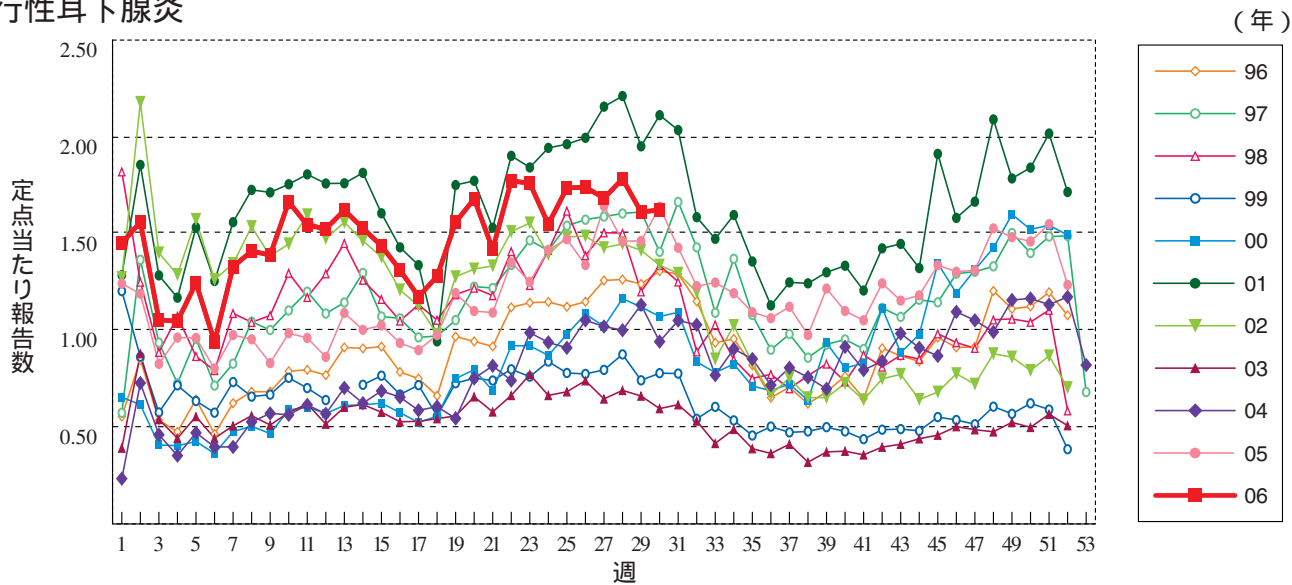
ヘルパンギーナ



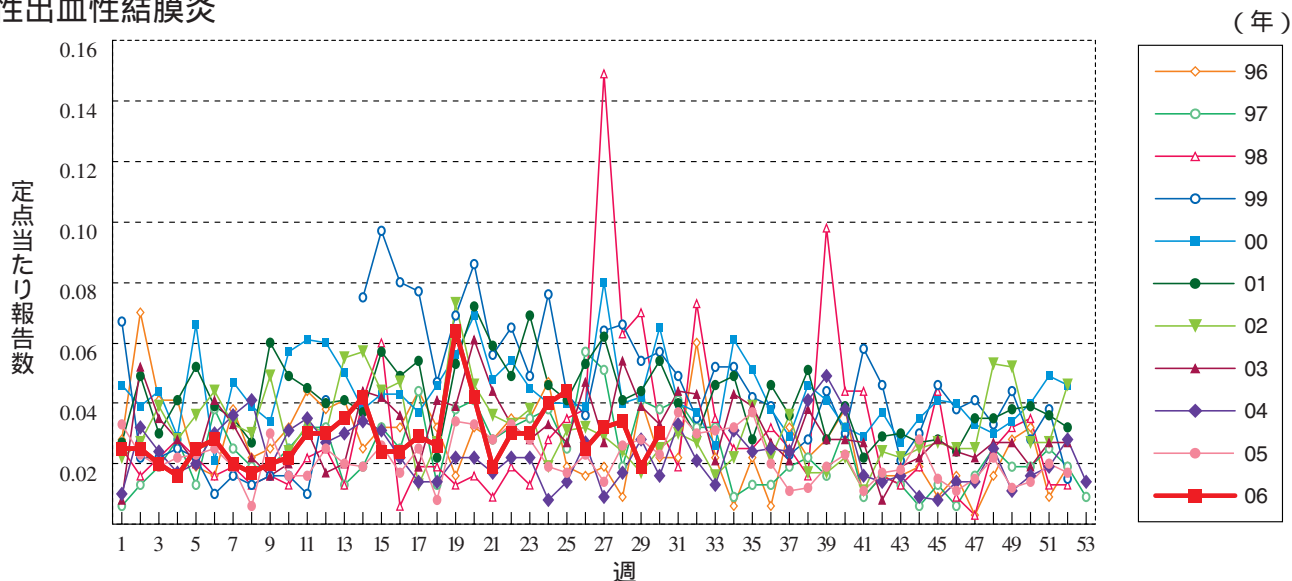
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



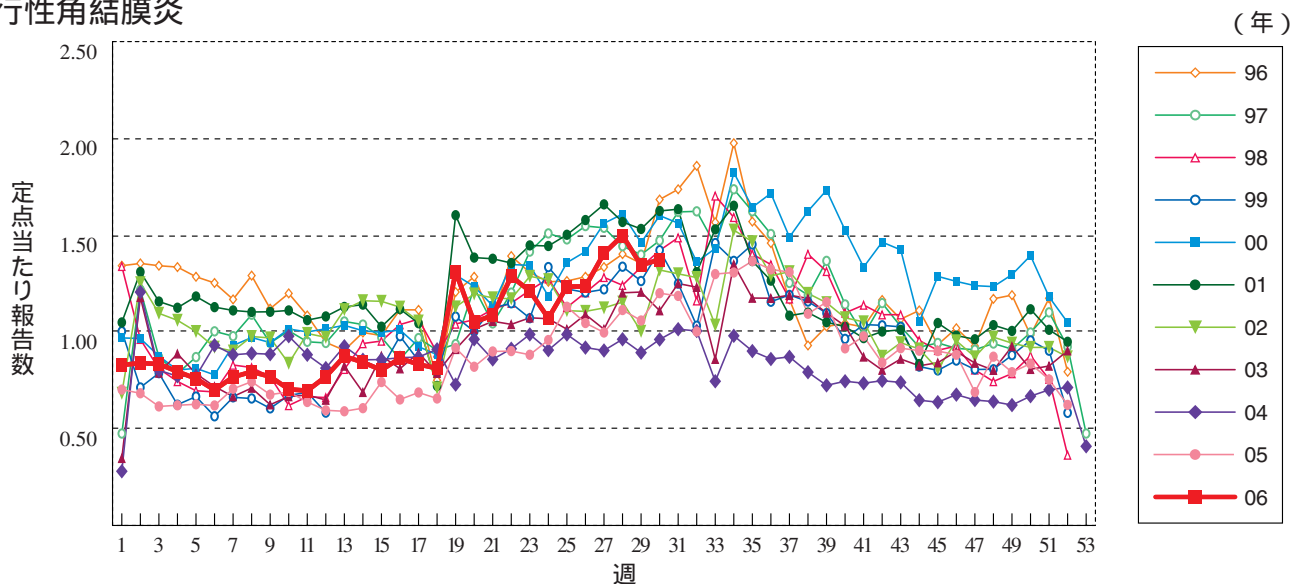
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

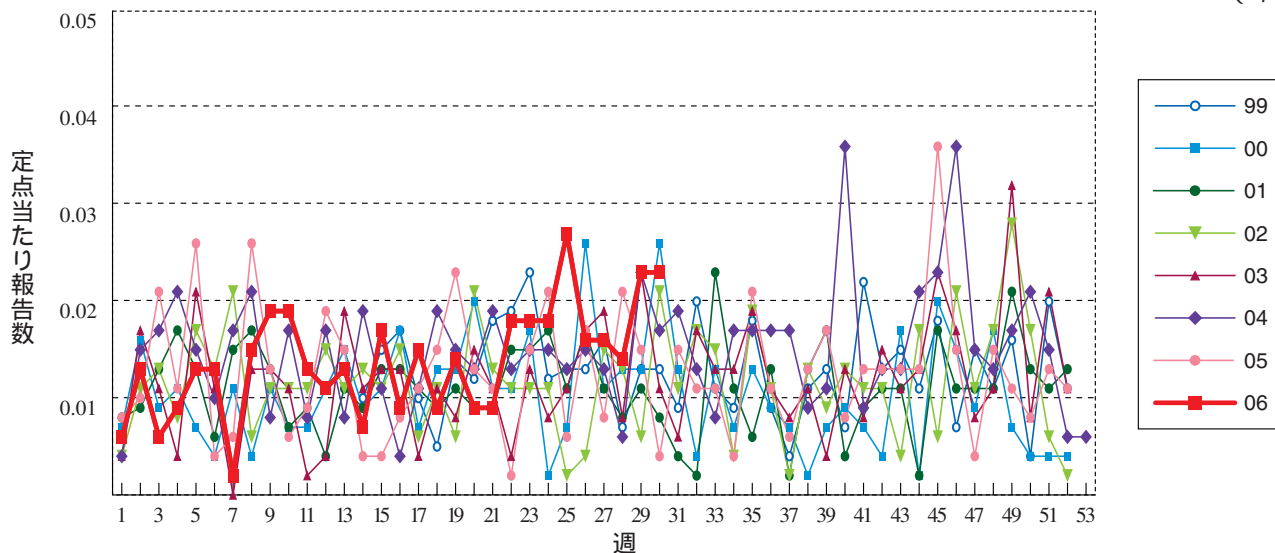


流行性角結膜炎



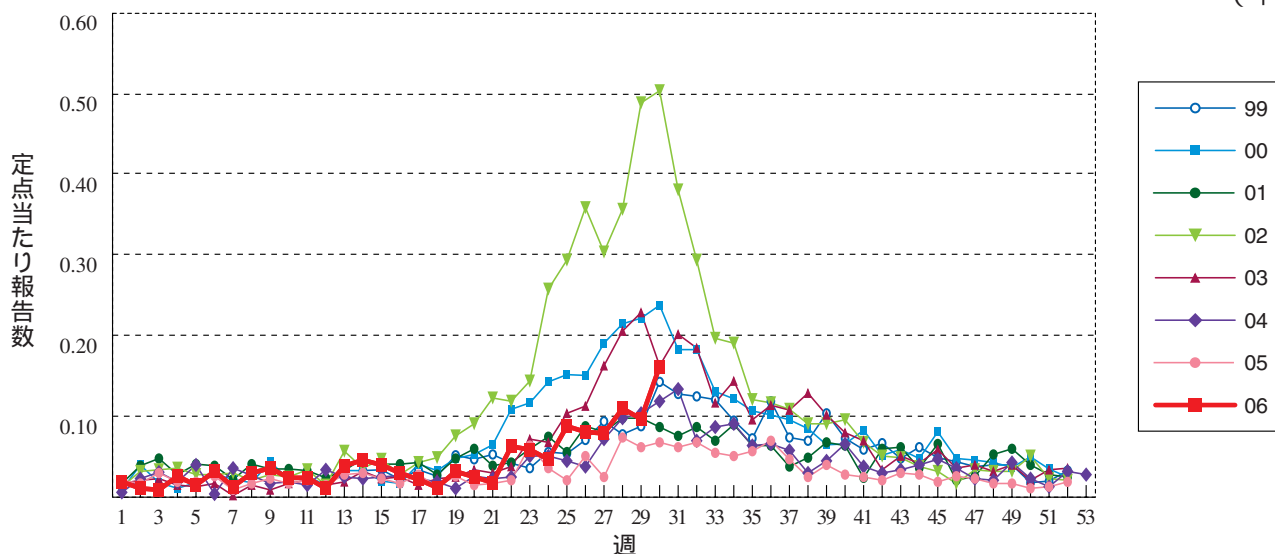
細菌性髄膜炎

(年)



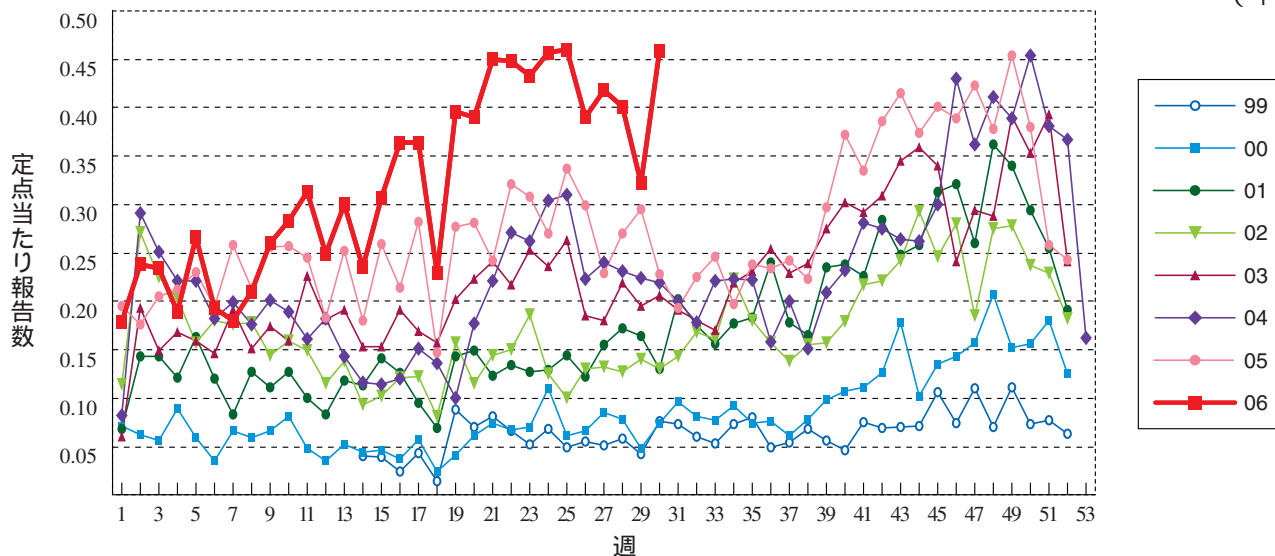
無菌性髄膜炎

(年)



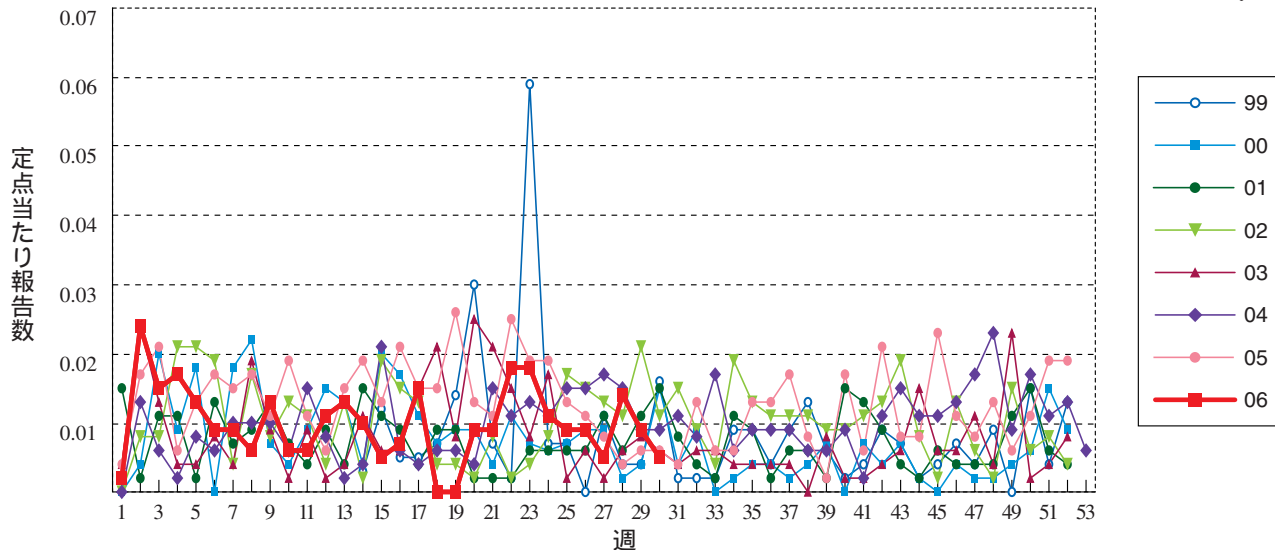
マイコプラズマ肺炎

(年)



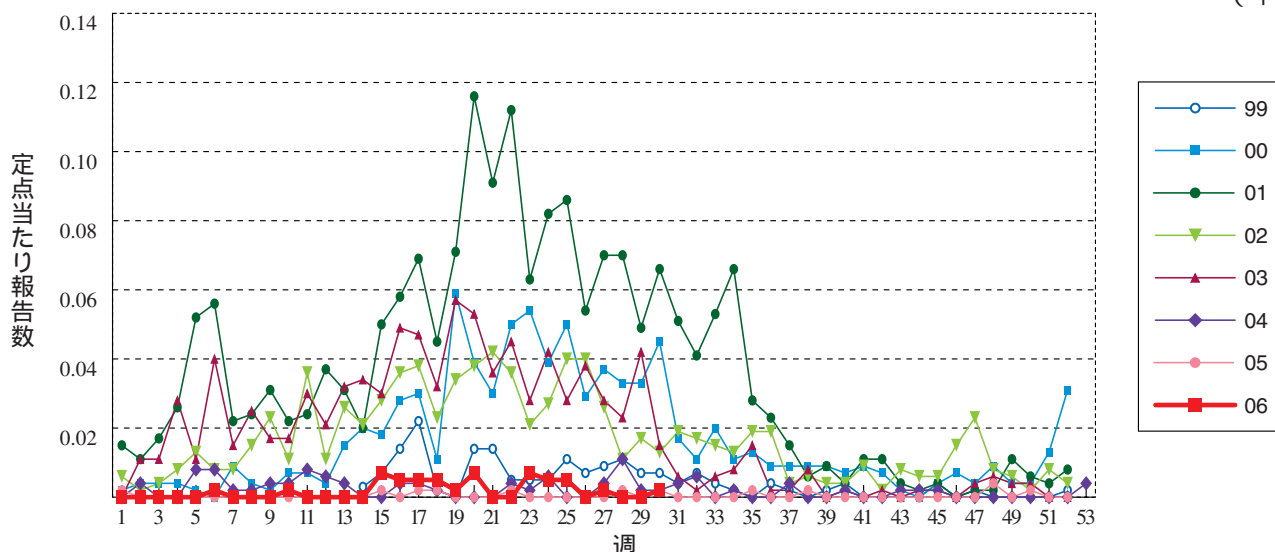
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



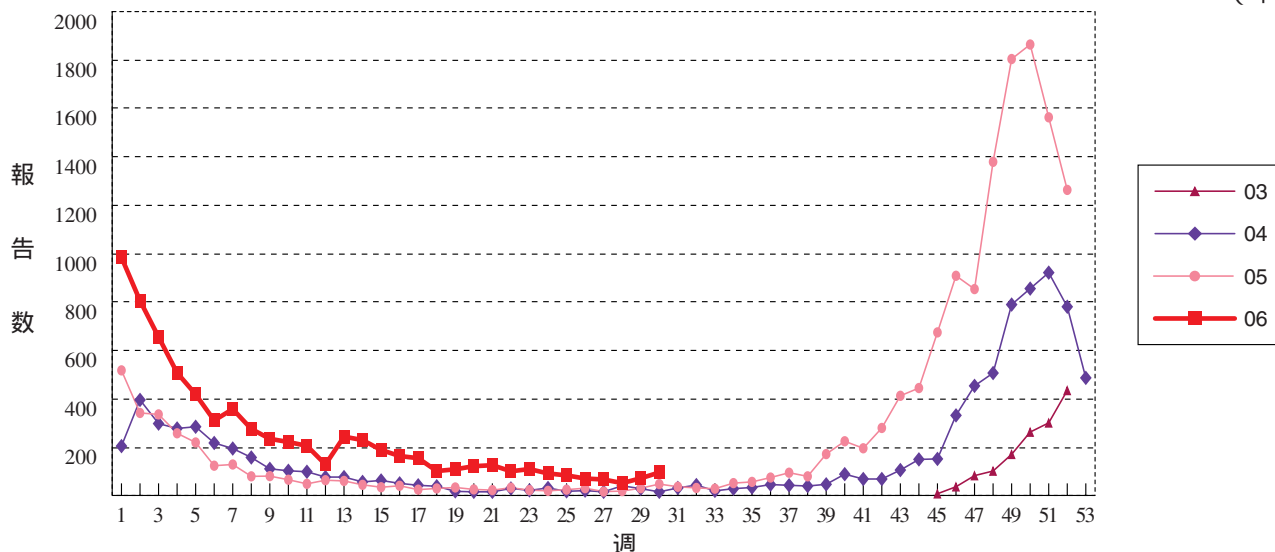
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





30週のデータ

注1) 表中の報告数は8月3日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

注2) また報告システム変更の影響により、この「累積」においては漏れている報告例もありますが、近いうちにそれらも反映する予定です。

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2006年30週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		重症急性呼吸器症候群*		痘 そう		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		コレラ	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	31
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	細菌性赤痢		ジフテリア		腸チフス		パラチフス		腸管出血性大腸菌感染症		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		エキノコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	6	229	-	-	2	49	-	15	191	1494	-	43	-	-	3	234	1	15
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	4	26	-	11	-	-	-	12	1	14
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	18	-	-	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	5	23	-	2	-	-	-	4	-	-
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	-	2	49	-	-	-	-	-	2	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	5	17	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	3	11	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	1	-	-	1	10	-	1	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	1	-	-	1	9	-	2	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	6	90	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	7	-	-	1	4	-	-	3	59	-	-	-	-	-	7	-	-
千葉県	2	40	-	-	-	4	-	1	16	64	-	1	-	-	-	3	-	-
東京都	-	30	-	-	-	14	-	9	7	106	-	3	-	-	-	23	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	6	-	1	13	69	-	7	-	-	-	11	-	-
新潟県	-	8	-	-	-	1	-	-	2	5	-	1	-	-	-	15	-	-
富山県	-	2	-	-	-	-	-	-	5	15	-	1	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	36	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	4	-	-	-	1	-	1	3	15	-	2	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	27	44	-	-	-	-	-	8	-	-
静岡県	-	3	-	-	-	1	-	-	5	33	-	-	-	-	-	5	-	-
愛知県	2	18	-	-	-	4	-	2	12	92	-	3	-	-	-	16	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-	-	1	-	1
滋賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	2	18	-	-	-	-	-	2	-	-
京都府	-	1	-	-	-	1	-	-	3	21	-	-	-	-	-	8	-	-
大阪府	2	54	-	-	-	6	-	1	19	135	-	-	-	-	-	33	-	-
兵庫県	-	15	-	-	-	-	-	-	6	78	-	1	-	-	1	19	-	-
奈良県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	49	-	-	-	-	1	14	-	-
広島県	-	4	-	-	-	-	-	-	4	43	-	1	-	-	-	7	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	1	-	-	-	5	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	3	-	-	1	1	-	-	1	11	-	-	-	-	-	4	-	-
高知県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	9	-	-	-	1	-	-	16	74	-	1	-	-	-	7	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	1	6	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	5	46	-	4	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	26	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	黄熱		オウム病		回帰熱		Q熱		狂犬病		高病原性鳥インフルエンザ		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	15	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	炭 疽		つつが虫病		デング熱		ニパウイルス 感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	171	-	26	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		レジオネラ症		レプトスピラ症		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	-	33	-	-	-	3	-	-	15	249	-	1	14	418
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	12
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	6
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	4
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	1	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	2	17
千葉県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	24
東京都	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	3	32	-	-	3	106
神奈川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	2	42
新潟県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	1	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	6
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	10
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	22	-	-	-	29
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	5
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	5
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	11
大阪府	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	17	-	1	-	50
兵庫県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	1	27
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	6
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	1	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
 **ウエストナイル脳炎および日本脳炎を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	141	1	100	-	8	-	91	-	76	11	702	2	53	-	9	-	-
北海道	-	4	-	3	-	-	-	5	-	6	-	18	-	1	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
福島県	-	2	-	2	-	-	-	2	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	6	-	-	-	1	-	2	-	19	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	2	20	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	3	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	6	-	-	-	4	-	2	2	24	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	2	1	15	-	-	-	3	-	5	-	29	-	-	-	-	-	-
東京都	-	21	-	4	-	5	-	10	-	10	4	235	1	16	-	1	-	-
神奈川県	-	5	-	2	-	1	-	7	-	4	1	39	-	5	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	4	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
富山県	-	3	-	1	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	3	-	1	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	2	-	-	-	4	-	-	-	4	-	6	-	-	-	-
長野県	-	6	-	-	-	-	-	1	-	1	-	12	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	2	-	-	-	3	-	5	-	10	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	7	-	3	-	-	-	3	-	8	-	60	-	2	-	1	-	-
三重県	-	6	-	3	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	7	-	1	-	-	-	-
京都府	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	16	-	6	-	1	-	5	-	3	1	75	1	9	-	1	-	-
兵庫県	-	14	-	4	-	-	-	3	-	5	-	24	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2	-	9	-	3	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	2	-	-	-	2	-	1	-	5	-	2	-	-	-	-
広島県	-	5	-	7	-	-	-	4	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
山口県	-	2	-	1	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	4	-	7	-	-	-	2	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	13	353	4	55	-	-	2	44	-	-
北海道	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	1	2	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	8	1	6	-	-	-	1	-	-
東京都	5	65	-	4	-	-	-	5	-	-
神奈川県	-	14	-	3	-	-	-	9	-	-
新潟県	-	4	-	1	-	-	-	2	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長野県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-
静岡県	-	8	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	27	-	1	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	1	7	-	1	-	-	1	2	-	-
大阪府	1	20	-	2	-	-	-	4	-	-
兵庫県	-	12	-	1	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	3	-	3	-	-	-	1	-	-
広島県	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-
山口県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	23	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	1	6	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	2	25	-	2	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	1	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	12	-	5	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	465	0.11	4045	1.34	2917	0.97	8773	2.92	2996	1.00	5726	1.90	1671	0.56	2474	0.82	32	0.01
北海道	29	0.13	239	1.67	197	1.38	191	1.34	223	1.56	126	0.88	44	0.31	91	0.64	-	-
青森県	64	0.98	14	0.33	30	0.71	56	1.33	66	1.57	12	0.29	29	0.69	15	0.36	-	-
岩手県	33	0.52	8	0.21	18	0.46	61	1.56	34	0.87	6	0.15	13	0.33	16	0.41	-	-
宮城県	3	0.03	29	0.48	56	0.92	158	2.59	89	1.46	82	1.34	65	1.07	38	0.62	1	0.02
秋田県	10	0.18	31	0.89	48	1.37	56	1.60	26	0.74	4	0.11	26	0.74	21	0.60	1	0.03
山形県	1	0.02	29	0.97	44	1.47	40	1.33	44	1.47	5	0.17	22	0.73	23	0.77	1	0.03
福島県	1	0.01	46	0.96	72	1.50	153	3.19	48	1.00	19	0.40	33	0.69	43	0.90	-	-
茨城県	12	0.18	96	1.30	86	1.16	116	1.57	58	0.78	40	0.54	42	0.57	30	0.41	1	0.01
栃木県	-	-	50	1.09	24	0.52	51	1.11	46	1.00	199	4.33	40	0.87	43	0.93	2	0.04
群馬県	11	0.11	72	1.16	51	0.82	189	3.05	58	0.94	61	0.98	16	0.26	53	0.85	-	-
埼玉県	2	0.01	373	2.30	201	1.24	596	3.68	212	1.31	566	3.49	174	1.07	153	0.94	5	0.03
千葉県	4	0.02	185	1.50	114	0.93	251	2.04	117	0.95	86	0.70	78	0.63	101	0.82	2	0.02
東京都	1	0.01	200	1.43	128	0.91	388	2.77	98	0.70	133	0.95	84	0.60	106	0.76	-	-
神奈川県	1	0.00	399	2.00	169	0.85	551	2.76	162	0.81	162	0.81	139	0.70	171	0.86	2	0.01
新潟県	-	-	62	1.02	91	1.49	94	1.54	61	1.00	216	3.54	38	0.62	60	0.98	-	-
富山県	-	-	62	2.14	45	1.55	121	4.17	25	0.86	22	0.76	7	0.24	29	1.00	-	-
石川県	-	-	29	1.00	30	1.03	78	2.69	18	0.62	108	3.72	4	0.14	22	0.76	-	-
福井県	-	-	27	1.23	26	1.18	202	9.18	15	0.68	363	16.50	4	0.18	19	0.86	1	0.05
山梨県	-	-	8	0.35	16	0.70	32	1.39	11	0.48	25	1.09	6	0.26	10	0.43	-	-
長野県	-	-	112	2.04	75	1.36	153	2.78	65	1.18	234	4.25	32	0.58	31	0.56	-	-
岐阜県	2	0.03	92	1.74	39	0.74	46	0.87	47	0.89	333	6.28	38	0.72	25	0.47	-	-
静岡県	1	0.01	134	1.56	102	1.19	352	4.09	107	1.24	396	4.60	91	1.06	79	0.92	-	-
愛知県	-	-	246	1.35	185	1.02	440	2.42	248	1.36	837	4.60	165	0.91	142	0.78	3	0.02
三重県	-	-	107	2.38	70	1.56	237	5.27	52	1.16	233	5.18	26	0.58	49	1.09	-	-
滋賀県	-	-	27	0.84	17	0.53	35	1.09	29	0.91	154	4.81	30	0.94	19	0.59	-	-
京都府	-	-	83	1.14	75	1.03	246	3.37	62	0.85	71	0.97	75	1.03	46	0.63	-	-
大阪府	3	0.02	259	1.38	197	1.05	653	3.47	187	0.99	207	1.10	56	0.30	165	0.88	1	0.01
兵庫県	1	0.01	106	0.83	107	0.84	377	2.95	95	0.74	289	2.26	32	0.25	109	0.85	1	0.01
奈良県	-	-	53	1.51	18	0.51	59	1.69	29	0.83	57	1.63	3	0.09	19	0.54	-	-
和歌山県	3	0.06	27	0.87	11	0.35	68	2.19	32	1.03	117	3.77	16	0.52	21	0.68	1	0.03
鳥取県	-	-	31	1.63	26	1.37	117	6.16	6	0.32	4	0.21	18	0.95	19	1.00	-	-
島根県	-	-	22	1.00	17	0.77	76	3.45	21	0.95	6	0.27	11	0.50	20	0.91	-	-
岡山県	-	-	44	0.81	24	0.44	156	2.89	23	0.43	61	1.13	8	0.15	28	0.52	-	-
広島県	3	0.03	66	0.92	77	1.07	212	2.94	48	0.67	28	0.39	30	0.42	54	0.75	1	0.01
山口県	-	-	32	0.65	50	1.02	217	4.43	28	0.57	28	0.57	16	0.33	59	1.20	-	-
徳島県	-	-	21	1.05	10	0.50	21	1.05	22	1.10	46	2.30	1	0.05	14	0.70	-	-
香川県	3	0.06	40	1.25	17	0.53	59	1.84	24	0.75	75	2.34	6	0.19	17	0.53	-	-
愛媛県	5	0.08	51	1.38	22	0.59	156	4.22	60	1.62	34	0.92	4	0.11	49	1.32	-	-
高知県	1	0.02	27	0.90	13	0.43	76	2.53	8	0.27	50	1.67	3	0.10	22	0.73	2	0.07
福岡県	25	0.13	170	1.42	115	0.96	582	4.85	150	1.25	66	0.55	25	0.21	128	1.07	4	0.03
佐賀県	-	-	37	1.61	20	0.87	42	1.83	23	1.00	3	0.13	10	0.43	30	1.30	-	-
長崎県	15	0.21	58	1.32	20	0.45	93	2.11	22	0.50	18	0.41	31	0.70	42	0.95	2	0.05
熊本県	11	0.14	37	0.77	29	0.60	271	5.65	28	0.58	59	1.23	21	0.44	60	1.25	-	-
大分県	9	0.16	32	0.89	40	1.11	235	6.53	53	1.47	29	0.81	16	0.44	62	1.72	1	0.03
宮崎県	38	0.64	91	2.53	44	1.22	215	5.97	43	1.19	11	0.31	28	0.78	65	1.81	-	-
鹿児島県	3	0.03	60	1.07	37	0.66	137	2.45	55	0.98	17	0.30	10	0.18	32	0.57	-	-
沖縄県	170	2.93	21	0.62	14	0.41	58	1.71	18	0.53	28	0.82	5	0.15	24	0.71	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	12	0.00	8159	2.71	11	0.00	4880	1.62	19	0.03	874	1.37	10	0.02	72	0.16	204	0.46
北海道	1	0.01	976	6.83	-	-	356	2.49	-	-	18	0.62	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	268	6.38	-	-	109	2.60	-	-	10	0.91	-	-	-	-	12	2.00
岩手県	-	-	109	2.79	-	-	80	2.05	-	-	18	1.50	-	-	-	-	13	0.65
宮城県	-	-	368	6.03	-	-	137	2.25	4	0.33	1	0.08	-	-	-	-	10	0.83
秋田県	-	-	45	1.29	-	-	18	0.51	-	-	3	0.43	-	-	-	-	5	0.63
山形県	-	-	57	1.90	-	-	27	0.90	-	-	2	0.25	-	-	1	0.10	8	0.80
福島県	-	-	159	3.31	-	-	97	2.02	-	-	9	0.75	-	-	-	-	1	0.17
茨城県	-	-	191	2.58	-	-	140	1.89	1	0.07	75	5.36	-	-	-	-	5	0.83
栃木県	-	-	63	1.37	-	-	79	1.72	-	-	29	2.42	-	-	-	-	9	1.29
群馬県	-	-	54	0.87	-	-	120	1.94	-	-	42	3.00	-	-	3	0.38	7	0.88
埼玉県	1	0.01	254	1.57	-	-	327	2.02	1	0.03	65	1.63	-	-	-	-	8	0.89
千葉県	1	0.01	300	2.44	3	0.02	154	1.25	-	-	30	0.88	-	-	-	-	2	0.25
東京都	-	-	206	1.47	-	-	99	0.71	1	0.07	12	0.86	-	-	3	0.12	-	-
神奈川県	3	0.02	319	1.60	2	0.01	291	1.46	2	0.05	125	3.05	-	-	-	-	4	0.50
新潟県	-	-	138	2.26	-	-	280	4.59	-	-	8	0.80	-	-	3	0.27	4	0.36
富山県	-	-	74	2.55	-	-	32	1.10	-	-	1	0.14	-	-	-	-	3	0.60
石川県	-	-	56	1.93	-	-	23	0.79	-	-	4	0.57	-	-	-	-	1	0.20
福井県	1	0.05	42	1.91	-	-	6	0.27	-	-	7	2.33	1	0.17	13	2.17	-	-
山梨県	-	-	27	1.17	-	-	63	2.74	-	-	12	1.50	-	-	1	0.10	3	0.30
長野県	1	0.02	241	4.38	-	-	181	3.29	-	-	35	3.18	-	-	-	-	4	0.36
岐阜県	1	0.02	82	1.55	-	-	24	0.45	-	-	25	2.50	-	-	6	1.20	1	0.20
静岡県	-	-	204	2.37	-	-	209	2.43	-	-	15	0.75	1	0.10	-	-	1	0.10
愛知県	1	0.01	455	2.50	-	-	163	0.90	3	0.09	30	0.86	1	0.08	4	0.31	9	0.69
三重県	-	-	102	2.27	-	-	85	1.89	-	-	4	0.33	-	-	-	-	1	0.13
滋賀県	-	-	64	2.00	-	-	20	0.63	-	-	3	0.43	-	-	2	0.29	-	-
京都府	-	-	134	1.84	-	-	83	1.14	-	-	16	0.94	-	-	5	0.83	2	0.33
大阪府	-	-	536	2.85	-	-	331	1.76	1	0.02	37	0.84	-	-	4	0.36	36	3.27
兵庫県	1	0.01	459	3.59	3	0.02	194	1.52	-	-	30	0.86	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	68	1.94	-	-	17	0.49	-	-	9	1.00	-	-	4	0.67	1	0.17
和歌山県	-	-	131	4.23	-	-	29	0.94	-	-	1	0.25	1	0.09	1	0.09	4	0.36
鳥取県	-	-	65	3.42	-	-	21	1.11	-	-	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20
島根県	-	-	95	4.32	-	-	35	1.59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	111	2.06	-	-	80	1.48	-	-	4	0.33	1	0.20	-	-	2	0.40
広島県	-	-	144	2.00	3	0.04	44	0.61	2	0.11	36	1.89	-	-	9	0.43	9	0.43
山口県	-	-	171	3.49	-	-	78	1.59	1	0.11	12	1.33	-	-	-	-	-	-
徳島県	1	0.05	59	2.95	-	-	58	2.90	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	81	2.53	-	-	53	1.66	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	134	3.62	-	-	48	1.30	-	-	36	4.50	-	-	1	0.17	4	0.67
高知県	-	-	126	4.20	-	-	14	0.47	-	-	5	1.67	1	0.14	-	-	5	0.71
福岡県	-	-	376	3.13	-	-	153	1.28	3	0.12	30	1.15	-	-	2	0.13	5	0.33
佐賀県	-	-	87	3.78	-	-	21	0.91	-	-	2	0.50	-	-	1	0.17	7	1.17
長崎県	-	-	63	1.43	-	-	29	0.66	-	-	13	1.63	1	0.08	1	0.08	6	0.50
熊本県	-	-	155	3.23	-	-	44	0.92	-	-	20	2.22	1	0.07	3	0.20	2	0.13
大分県	-	-	107	2.97	-	-	73	2.03	-	-	2	0.40	-	-	1	0.09	-	-
宮崎県	-	-	152	4.22	-	-	75	2.08	-	-	13	3.25	1	0.14	2	0.29	-	-
鹿児島県	-	-	44	0.79	-	-	248	4.43	-	-	3	0.43	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	7	0.21	-	-	32	0.94	-	-	13	1.30	1	0.14	1	0.14	8	1.14

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2006年30週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	2	0.00	1	0.00	95
北海道	-	-	1	0.05	16
青森県	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	6
埼玉県	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	4
神奈川県	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	5
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	6
兵庫県	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.20	-	-	-
広島県	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	4
高知県	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	10
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	2
鹿児島県	1	0.08	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	19

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年30週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2006年30週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総 数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第8巻 第30号 2006年8月11日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。